



取扱説明書(応用編)

IP ネットワークカメラ

IPD-BX250

IPD-BL250

IPD-VR250



ご使用前に本取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

目次

1. はじめに	1
1.1 取扱説明書(応用編)について.....	1
1.2 商標と登録商標について.....	1
2. ネットワーク設定	2
2.1 IP アドレス.....	2
2.2 ログイン.....	2
3.ライブ	5
3.1 エンコード設定.....	6
3.2 システムメニュー.....	7
3.3 ライブビューインターフェース.....	7
3.4 アラーム入力表示.....	8
3.5 レンズコントロールパネル.....	8
3.6 PTZ コントロールパネル.....	8
4. 設定	9
4.1 システム設定.....	9
4.1.1 基本情報.....	10
4.1.2 日付と時間.....	10
4.1.2.1 タイムゾーン.....	10
4.1.2.2 日時合わせ.....	11
4.1.3 ローカル設定.....	12
4.1.4 ストレージ.....	12
4.2 画像設定.....	13
4.2.1 画質調整.....	13
4.2.1.1 カメラのパラメータ.....	13
4.2.1.2 プロファイル選択.....	15
4.2.2 映像/音声.....	16
4.2.2.1 映像.....	16
4.2.2.2 音声.....	17
4.2.3 OSD.....	18
4.2.4 プライバシーマスク.....	19
4.2.5 ROI.....	20
4.2.6 レンズの調整.....	21
4.3 PTZ コントロール.....	22

4.3.1	プロトコル.....	22
4.4	アラーム設定.....	23
4.4.1	モーション検出.....	23
4.4.1.1	アラーム設定.....	23
4.4.1.2	エリアと感度.....	24
4.4.1.3	スケジュール選択.....	25
4.4.2	異常.....	26
4.4.2.1	SD カードフル.....	26
4.4.2.2	SD カードエラー.....	27
4.4.2.3	IP アドレス競合.....	27
4.4.2.4	LAN ケーブル接続不良.....	28
4.4.3	アラーム入力.....	28
4.4.3.1	アラーム設定.....	28
4.4.3.2	スケジュール選択.....	30
4.4.4	アラーム接点出力.....	31
4.4.4.1	アラーム接点出力.....	31
4.4.4.2	アラーム出力モード 手動操作.....	32
4.4.4.3	アラーム出力モード 昼/夜切り替え動作との連動.....	33
4.4.4.4	アラーム出力モード 設定された時間で実行.....	34
4.4.5	アラームサーバ.....	34
4.5	イベント設定.....	35
4.5.1	物体検知.....	36
4.5.3	ラインクロス.....	36
4.5.4	領域に入る.....	37
4.5.5	領域を出る.....	37
4.5.6	ターゲットカウント.....	38
4.5.7	地域統計.....	38
4.5.8	エリア侵入検知.....	39
4.5.9	集密度.....	39
4.5.10	顔検出.....	40
4.5.11	ヒートマップ.....	40
4.6	ネットワーク設定.....	41
4.6.1	TCP/IP.....	41
4.6.1.1	IPv4.....	41
4.6.1.2	IPv6.....	43
4.6.1.3	PPPoE 設定.....	43
4.6.1.4	IP 変更通知設定.....	43
4.6.2	高度な設定.....	44
4.6.2.1	ポート.....	44
4.6.2.2	サーバ.....	44
4.6.2.3	DDNS.....	45
4.6.2.4	SNMP.....	45
4.6.2.5	802.1X.....	46
4.6.2.6	RTSP.....	47
4.6.2.7	UpnP.....	48
4.6.2.8	Email.....	48

4.6.2.9 FTP.....	48
4.6.2.10 HTTPS.....	49
4.6.2.11 QoS.....	49
4.7 セキュリティ設定.....	49
4.7.1 ユーザー.....	49
4.7.1.1 ユーザー追加.....	50
4.7.1.2 ユーザー変更.....	51
4.7.1.3 ユーザー削除.....	51
4.7.2 オンラインユーザー.....	52
4.7.3 ブロックと許可リスト.....	52
4.7.4 セキュリティー管理.....	53
4.7.4.1 セキュリティーサービス.....	53
4.7.4.2 パスワードセキュリティ.....	53
4.7.4.3 認証する.....	54
4.8 メンテナンス.....	54
4.8.1 バックアップと復元.....	54
4.8.1.1 設定のインポート.....	55
4.8.1.2 設定のエクスポート.....	55
4.8.1.3 設定の初期化.....	55
4.8.2 再起動.....	56
4.8.2.1 再起動.....	56
4.8.2.2 定刻自動再起動.....	56
4.8.3 アップグレード.....	57
4.8.4 操作ログ.....	57
4.8.4.1 操作ログ検索.....	57
4.8.4.2 操作ログのエクスポート.....	58
4.8.4.3 操作ログ.....	58
5. 検索.....	60
6. チャート.....	60
7.ログアウト.....	61

1. はじめに

1.1 取扱説明書(応用編)について

本書は PC からネットワークを通して下記のカメラを設定する方法について説明しています。

- IPD-BX250 (ボックス型 IP ネットワークカメラ)
- IPD-BL250 (バレット型 IP ネットワークカメラ)
- IPD-VR250 (バンドルレジストドーム型 IP ネットワークカメラ)

設置、および、導入につきましてはカメラ付属の取扱説明書(導入編)をご覧ください。

PDF ファイルの閲覧には Adobe Reader 日本語版が必要です。アドビシステムズ社の Web サイトから最新版のものをダウンロードして、インストールしてください。

1.2 商標と登録商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer、Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Reader は、アドビシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

2. ネットワーク設定

2.1 IP アドレス

IP カメラでは IP アドレスの設定が必要です。カメラの工場出荷設定は下記となります。

- IP アドレス : 192.168.1.100
- サブネットマスク : 255.255.255.0
- ゲートウェイ : 192.168.1.1

本体の **DEFAULT** または **RESET** ボタンや設定メニューの工場出荷設定に戻すボタンを押すと工場出荷状態に戻ります。手動で設定した ID・パスワード・IP アドレス等が工場出荷状態になるため、ネットワークレコーダのライブ映像の表示と記録が出来なくなる場合がありますので、ご注意ください。

2.2 ログイン

はじめて Web ブラウザを使用する場合、Web プラグインをインストールする必要があります。操作手順を以下に示します。なお、画像と異なる場合がありますが、主な操作手順に違いはありません。

1. Edge を起動し、Internet Explorer モードにします。
IE モードにする方法は、システム管理者に確認をお願いします。
2. アドレスバーにネットワークカメラのアドレスを入力します。接続に成功すると、下図に示すログイン画面が表示されます。
3. ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名 : admin
パスワード : admin123
※不正アクセスを防止ために、[4.7.1 ユーザー](#)を参照して必ずパスワードを変更してください
4. 言語を日本語または英語を選択して「ログイン」ボタンをクリックします。
以降は、日本語を選択したメニューにて説明します。



ユーザー名:	<input type="text" value="ユーザー名の入力"/>
パスワード:	<input type="password" value="パスワードの入力"/>
ストリーム形式	1920x1080 30fps ▼
言語:	日本語 ▼
<input type="button" value="ログイン"/>	

図 2-1

5. ログインに成功すると、下図に示す画面が表示されます。

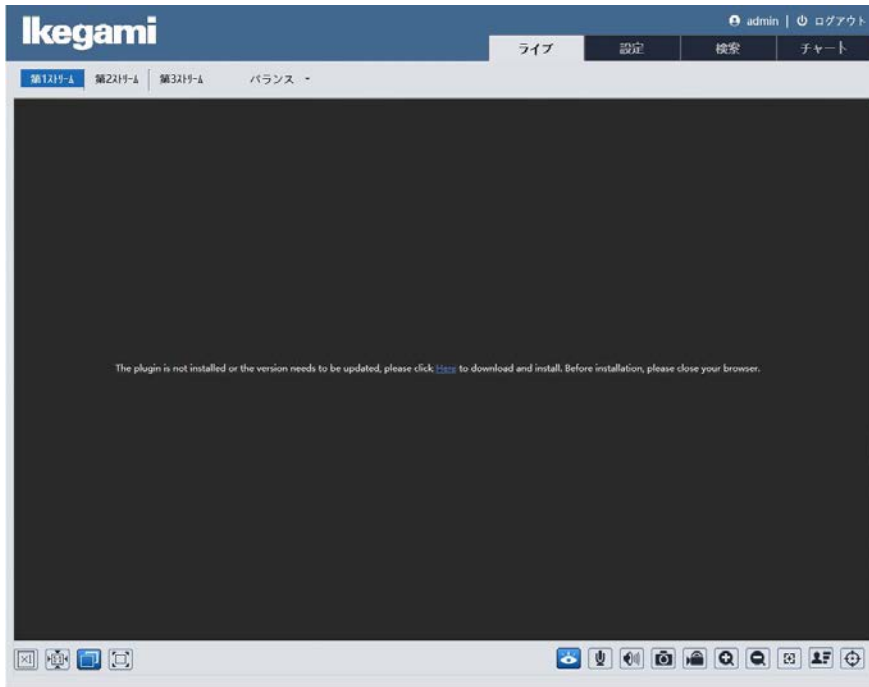


図 2-2

6. 画面中央の英文のリンクをクリックしてプラグインをインストールしてください。下図に示す警告画面のいずれかが表示されますので、実行ボタンまたは許可ボタンをクリックしてください。なお、図 2-4 の警告画面が表示された場合、以降のウィザードの手順は必要ありません。次の手順へ進んでください。



図 2-3

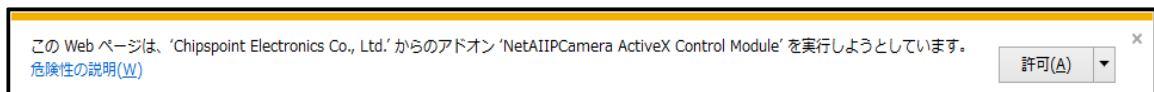


図 2-4

7. 下図のウィザードが起動しますので「Next >」ボタンをクリックします。

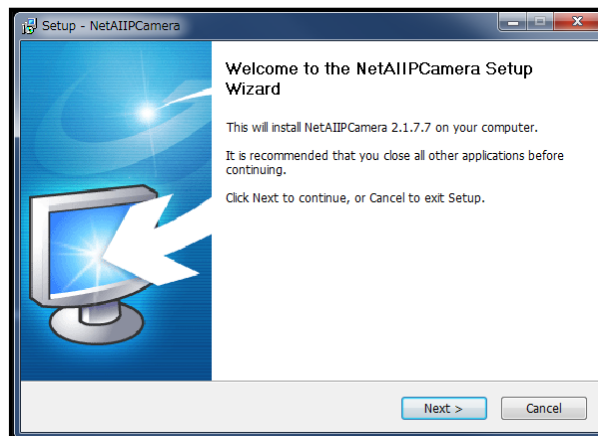


図 2-5

8. 「Install」 ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。
インストールは数秒で完了します。

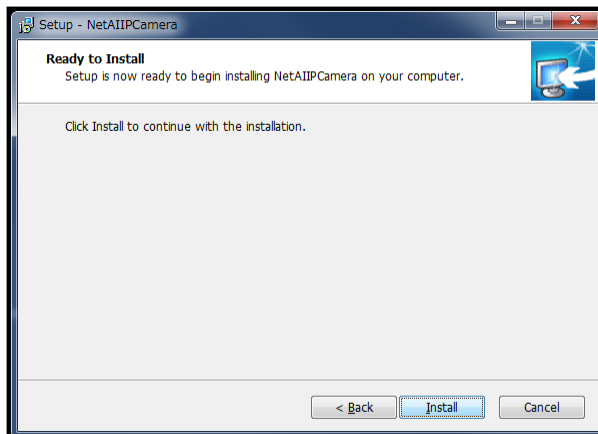


図 2-6

9. インストールが完了すると、下図の状態になりますので「Finish」ボタンで終了します。

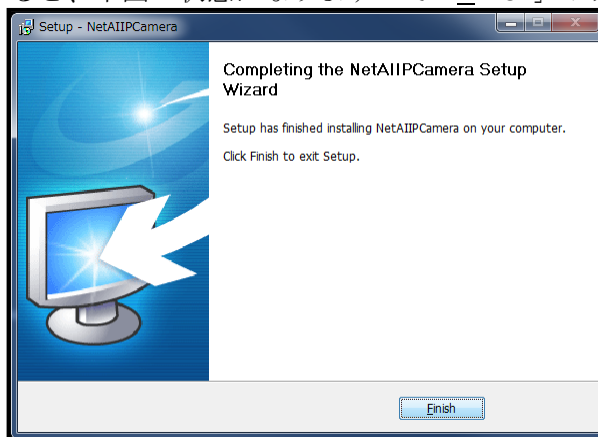


図 2-7

10. プラグインのインストールが完了すると、ライブ映像が表示されます。正常に表示されない場合は、ブラウザで画面の更新または、再起動をすることで、カメラ映像が表示されます。

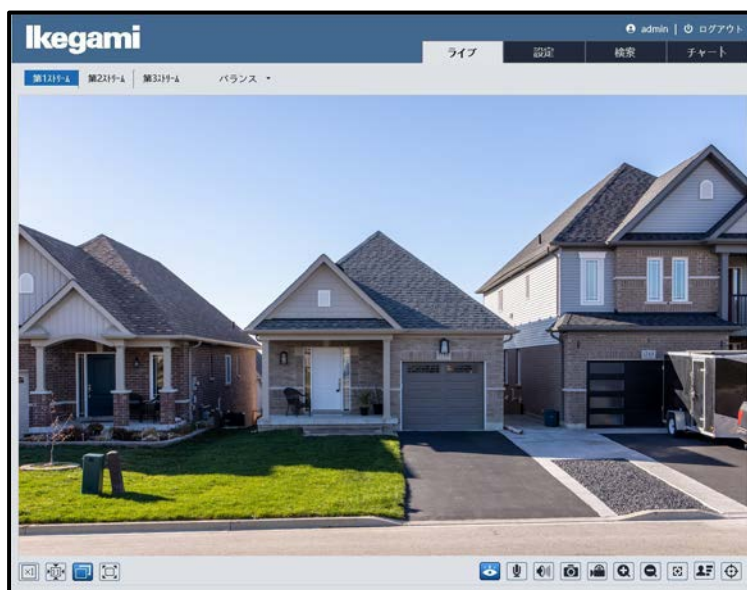


図 2-8

3.ライブ

Web ブラウザでログインすると、下図のライブ画面が表示されます。

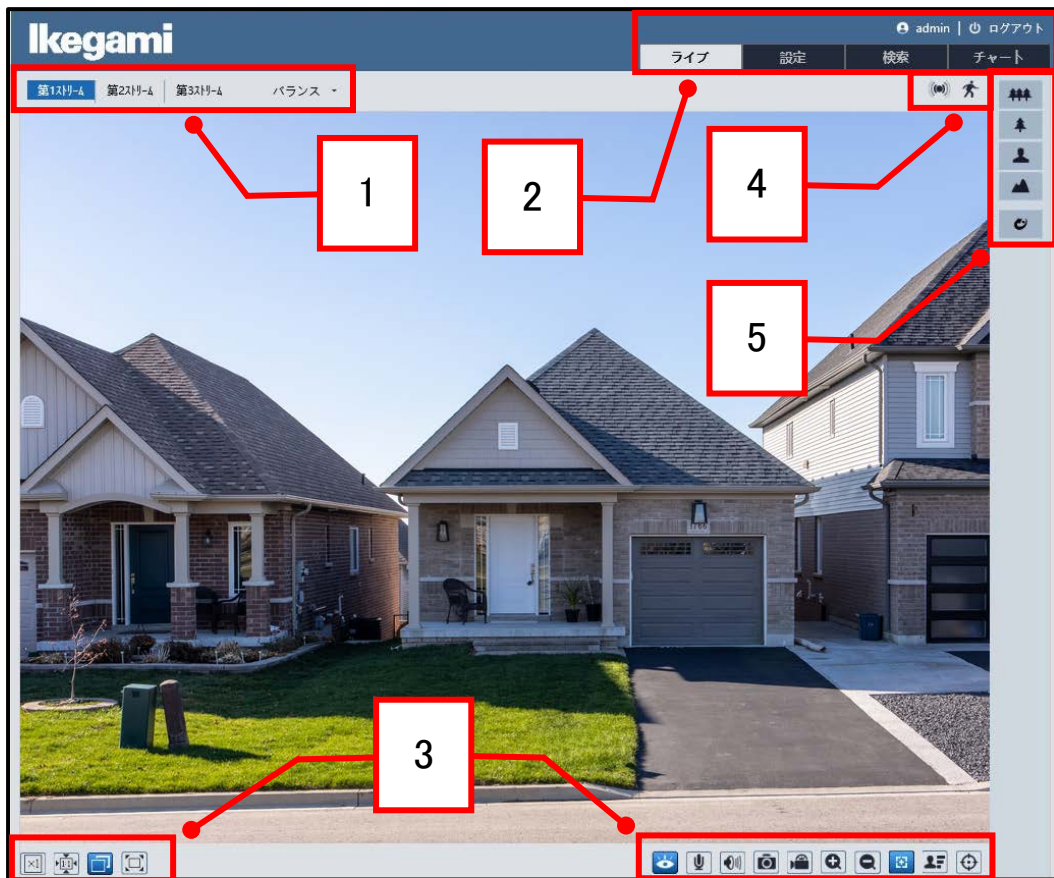


図 3-1

このウィンドウには以下のセクションがあります。

- セクション 1 : エンコード設定
- セクション 2 : システムメニュー
- セクション 3 : ライブビューインターフェース
- セクション 4 : アラーム入力表示
- セクション 5 : レンズコントロールパネル(BL / VR タイプのみ)
(BX タイプは PTZ コントロールパネルが表示されますが使用できません)

3.1 エンコード設定

エンコード設定を下図に示します。



図 3-2

ボタン	説明	初期値
第1ストリーム	第1ストリームボタンをクリックすると、第1ストリーム設定で映像が配信されます。	-
第2ストリーム	第2ストリームボタンをクリックすると、第2ストリーム設定で映像が配信されます。	-
第3ストリーム	第3ストリームボタンをクリックすると、第3ストリーム設定で映像が配信されます。	-
バランス	ドロップダウンリストから配信形式を選択できます。 3種類のオプションから選択します。 設定値：Real-time（速度優先），バランス，スムーズ（表示優先）	バランス

3.2 システムメニュー

システムメニューを下図に示します。

詳細については、[3. ライブ](#)、[4. 設定](#)、[5. 検索](#)、[6. ログアウト](#)を参照してください。

チャートはサポート対象外です。



図 3-3

3.3 ライブビューインターフェース

ライブビューインターフェースを下図に示します。

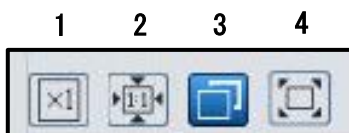


図 3-4

番号	ボタン	説明
1	等倍表示	映像を等倍で表示します。
2	オリジナルアスペクト比	映像をオリジナルアスペクト比で表示します。
3	全画面ウインドウ表示	自動で映像の表示サイズを設定します。
4	全画面表示	映像をフルスクリーンで表示します。



図 3-5

番号	ボタン	説明
5	ライブビューの開始/停止	ライブビューを開始/停止します。ON にすると映像が表示され、OFF にすると映像非表示になります。
6	双方向音声を開始/停止	双方向オーディオを開始/停止します。ON にすると双方向の会話が行えます。OFF にすると終了します。
7	スピーカーON/OFF	音声の ON/OFF ができます。
8	写真撮影	現在の映像のスクリーンショットを保存します。ブラウザの管理者権限が必要です。
9	録画の開始/停止	ON にするとライブ映像を録画します。OFF にすると録画を停止します。
10	ズームイン	映像を拡大します。
11	ズームアウト	映像を縮小します。
12	レンズの調整	画面右部にレンズ調整パネルを開きます。(BL / VR のみ)
13	顔検出	※本機能はサポート対象外です。
14	ルール情報	※本機能はサポート対象外です。
15	PTZ コントロール	※本機能はサポート対象外です。画面右部に PTZ コントロールパネルを開きます。(BX のみ)

3.4 アラーム入力表示

アラーム入力・動き検出が設定されている場合、図 3-1 の 4 の位置にアラーム入力と動き検出のアイコンが表示されます。



図 3-6

3.5 レンズコントロールパネル

図 3-5 ⑫をクリックするとレンズコントロールパネルが表示されます。

レンズ調整のアイコンを下図に示します。

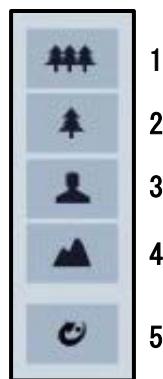


図 3-7

番号	ボタン	説明
1	ズーム -	ズームアウトします。
2	ズーム +	ズームインします。
3	フォーカス -	近景に対してフォーカスを合わせます。
4	フォーカス +	遠景に対してフォーカスを合わせます。
5	OnePush フォーカス	自動でフォーカスを合わせます。

3.6 PTZ コントロールパネル

※本機能はサポート対象外です。

図 3-5 ⑮をクリックすると PTZ コントロールパネルが表示されます。

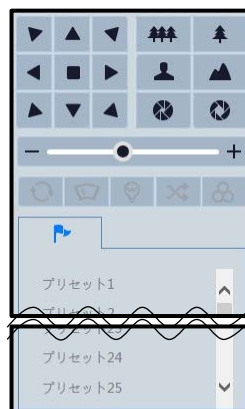


図 3-8

4. 設定

システムメニューから「設定」を選択することで、Web ブラウザから、カメラ、ネットワーク、時刻、システム、システム情報表示等の設定が可能になります。

ここでは、各設定内容について説明します。



図 4-1-1

4.1 システム設定

システム設定では、基本情報、日付と時間、ローカル設定、ストレージの4種類の設定ができます。

設定ホーム ▶ システム設定	
システム設定	
● 基本情報	デバイス名称や製品型名、ソフトウェアバージョン等、基本的な情報を表示します
● 日付と時間	本機の日付と時間を設定します。
● ローカル設定	このPCでのファイルの保存先等を設定します。
● ストレージ	SDカードのフォーマットや、SDカード記録に関する項目を設定します。

図 4-1-2

4.1.1 基本情報

「設定」→「システム設定」→「基本情報」を選択すると、下図の基本情報が表示されます。デバイス名や製品型名、ソフトウェアバージョン等、基本的な情報を表示します。

設定ホーム ▶ システム設定 ▶ 基本情報	
デバイス名	IPD-BX250
モデル名	IPD-BX250
ブランド	Ikegami
ソフトウェアバージョン	
ソフトウェア作成日	
Onvifバージョン	
OCXバージョン	
MAC	
このマシンについて	表示
プライバシーに関する声明	表示

図 4-1-3

4.1.2 日付と時間

「設定」→「システム設定」→「日付と時間」を選択すると、下図のタイムゾーンが表示されます。

設定ホーム ▶ システム設定 ▶ 日付と時間	
タイムゾーン	日時合わせ
タイムゾーン	GMT+09 (東京、大阪、名古屋、札幌、福岡、沖縄)
<input type="checkbox"/> サマータイム	
<input checked="" type="radio"/> 自動サマータイム	
<input type="radio"/> 手動サマータイム	
開始時間	1月 最初 日曜日 00 時間
終了時間	2月 最初 月曜日 00 時間
オフセット時間	120分
保存	

図 4-1-4

4.1.2.1 タイムゾーン

初期値は日本時間の「GMT+9」になっていますので変更しないでください。

サマータイムは、初期値のままでチェックを入れないでください。

4.1.2.2 日時合わせ

日時の設定をする場合、日時合わせのタブを選択します。

NTP サーバや、カメラを接続しているパソコンから時刻を自動設定する場合、それぞれ「NTP サーバに同期」や「パソコンの時間に同期」のラジオボタンから選択し設定します。また、時刻を手動設定する場合は「手動で設定」のラジオボタンを選択し、設定します。

設定ホーム ▶ システム設定 ▶ 日付と時間

タイムゾーン **日時合わせ**

日時調整モード

NTPサーバに同期

NTPサーバ: 更新間隔 分

パソコンの時間に同期

日付 時間

手動で設定

日付 時間

図 4-1-5

設定ホーム ▶ システム設定 ▶ 日付と時間

タイムゾーン **日時合わせ**

日時調整モード

NTPサーバに同期

NTPサーバ: 更新間隔 分

パソコンの時間に同期

日付 時間

手動で設定

日付 時間

Calendar: 2021 9

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9

図 4-1-6

パラメータ	説明	初期値
NTP サーバに同期	NTP サーバの日時を設定した更新間隔で自動取得します。	NTP サーバ初期値 : 10.1.1.1 更新間隔初期値 : 1440(分)
パソコンの時間に同期	接続しているパソコンの日時を自動取得します。	-
手動で設定	手動で日時を設定します。 日付のテキストボックスをクリックすると、カレンダーから日付を選択することができます	-

4.1.3 ローカル設定

「設定」 → 「システム設定」 → 「ローカル設定」 を選択すると下図が表示されます。

キャプチャした静止画や録画データの保存先を設定することができます。

また、録画データの音声、ビットレート表示、ローカルスマート静止画保存ストレージの ON/OFF もここで設定します。

図 4-1-7

パラメータ	説明	初期値
静止画保存のパス	キャプチャした静止画データの保存先を設定します。	C:\Program Files\NetAllIPCamera
録画保存のパス	撮影した録画データの保存先を設定します。	C:\Program Files\NetAllIPCamera
録画音声の設定	録画データの音声の ON/OFF を設定します。	OFF
ビットレートを表示	ライブビューインターフェースのビットレート表示の ON/OFF を設定します。	OFF
ローカルスマート静止画保存ストレージ	ローカルスマート静止画保存ストレージの利用の ON/OFF を設定します。	OFF

4.1.4 ストレージ

※本機能はサポート対象外です。

「設定」 → 「システム設定」 → 「ストレージ」 を選択すると下図が表示されます。

図 4-1-8

4.2 画像設定

画像設定では、画質調整、映像/音声、OSD、プライバシーマスク、ROIの設定ができます。

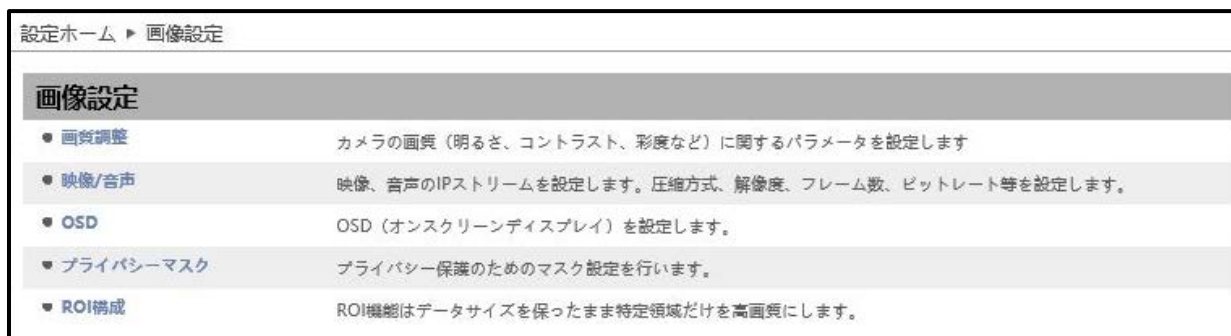


図 4-2- 1

4.2.1 画質調整

「設定」→「画像設定」→「画質調整」を選択すると下図が表示されます。

映像の輝度、コントラスト、色相、彩度など映像やカメラ動作に関する設定を行います。

4.2.1.1 カメラのパラメータ



図 4-2- 2

各パラメータの説明と初期値を下表に示します。

パラメータ	説明	初期値		
		常時	昼	夜
輝度	カメラの画像の明るさを設定します。 設定値：1～100(スライドバー)	50	50	50
コントラスト	最も明るい部分と最も暗い部分の色差を設定します。 設定値：1～100(スライドバー)	50	50	50
色相	画像の色合いを設定します。 設定値：1～100(スライドバー)	50	50	50
彩度	色の鮮やかさを設定します。 設定値：1～100(スライドバー)	50	50	50
シャープネス	画像の鮮明さを設定します。チェックボックスを ON にすることで設定出来ます。 設定値：0～255(スライドバー)	128	128	128
ノイズ除去	ノイズを低減し、イメージをより徹底します。値を大きくするとノイズ除去効果が高まりますが、画像の解像度は低下します。チェックボックスを ON にすることで適用されます。 設定値：0～255(スライドバー)	128	128	128
曇り鮮明化	霧、埃、霧雨、雨の多い環境で必要に応じて適切な値を設定すると、鮮明な画像を得られます。チェックボックスを ON にすることで適用されます。 設定値：0～255(スライドバー)	128	128	128
オートアイリス	オートアイリス使用時にチェックボックスを ON にします。(BXのみ) 注意：設定を変更しないでください	ON	OFF	OFF
BLC	BackLightCompensation です。バックライト補正を意味します。 OFF : バックライト補正機能を停止します。 HWDR : 明暗差の激しい画像を鮮明な画像にします。 HLC : 画像全体の明るさを下げ、明るい画像を鮮明にします。 BLC : シーンに応じて自動露出が有効になり、暗い画像を鮮明にします。	OFF	OFF	OFF
フリッカレス	蛍光灯などの光源で発生するフリッカー現象を低減することが出来ます。50Hz は東日本、60Hz は西日本で使用する場合に設定してください。 設定値：OFF, 50Hz, 60Hz	OFF	OFF	OFF
ホワイトバランス	環境に応じて自動的に色温度を調整します。 設定値：自動, 屋内, 屋外, マニュアル	自動	自動	自動
昼/夜モード	設定値：自動, 昼, 夜, 指定された時間で実行	自動	自動	自動
感度	設定値：高い, 中, 低い	低い	低い	低い
切り替え遅延時間(秒)	切り替え時の遅延時間を設定します。 設定値：2～120(秒)(スライドバー)	6	6	6
シャッターモード	シャッターのモードを設定します。 設定値：自動, マニュアル	自動	自動	自動

パラメータ	説明	初期値		
		常時	昼	夜
最大	シャッタースピードの最大値を設定します。	1/30	1/30	1/30
ゲインモード	設定値：自動, マニュアル	自動	自動	自動
ゲイン制限	設定値：1~100(スライドバー)	50	50	50
レンズ歪み補正	チェックボックスをONにすることでレンズによる映像の歪みを補正します。ON/OFF 切り替え時にシステムが再起動します。 設定値：0~255(スライドバー)	80	80	80
HFR	HighFrameRate です。メインストリームのフレームレートの最大値を 60fps に設定することができます。本機能を有効にするとシステムが再起動します。	オフ	オフ	オフ
映像周波数	モニター出力の映像周波数を設定します。 設定値：60Hz(NTSC), 50Hz(PAL)	60Hz	60Hz	60Hz
IR 照明	IR 照明の ON/OFF を切り替えます。 設定値：ON, OFF, 自動 (BLVR のみ)	自動	自動	自動
縦長撮影モード	撮影の方向を変更します。 設定値：0, 90, 180, 270	0	0	0
画像左右反転	現在の映像の左右を反転します。	OFF	OFF	OFF
画像反転	現在の映像の上下を反転します。	OFF	OFF	OFF

4.2.1.2 プロファイル選択

昼、夜のモード設定および昼夜モードの時間を設定します。

設定ホーム ▶ 画像設定 ▶ 画質調整

カメラのパラメータ **プロフィール管理**

スケジュール選択 24時間連続 ▼

撮影設定 常時 ▼

保存

図 4-2-3

設定ホーム ▶ 画像設定 ▶ 画質調整

カメラのパラメータ **スケジュール選択**

スケジュール選択 設定された時間で実行 ▼

時間範囲

0:00 4:00 8:00 12:00 16:00 20:00 24:00

■ 昼間専用 ■ 夜

保存

図 4-2-4

各パラメータの説明と初期値を下表に示します。

パラメータ	説明	初期値
スケジュール 選択	D/Nの動作スケジュールを設定します。 「設定された時間で実行」を選択すると、スライダーが表示されます。スライダーで昼と夜の時間を設定することで、時間指定で昼と夜のモードで撮影することができます(図4-2-4)。 設定値：24時間連続, 設定された時間で実行	24時間連続
撮影設定	撮影の時間帯設定をします。 設定値：常時,自動	常時

4.2.2 映像/音声

「設定」→「画像設定」→「映像/音声」を選択すると下図が表示されます。

4.2.2.1 映像

実際のネットワーク状態に応じて、解像度、フレームレート、ビットレートタイプ、ビデオ品質などを設定します。

設定ホーム ▶ 画像設定 ▶ 映像/音声

映像 音声

Index	ストリーム	解像度	フレーム	ビットレー	ビットレート	ビデオ品質	Iフレーム間	ビデオ圧縮	プロファイル
1	第1ストリーム	1920x1080	30	CBR	2048	中	60	H264	High Profile
2	第2ストリーム	704x480	30	CBR	1024	中	60	H264	High Profile
3	第3ストリーム	704x480	30	CBR	512	中	60	H264	High Profile

写真のストリーム サイズ (1920x1080)

ビデオエンコードスライス分割

ウォーターマーク (H264, H265のみをサポート) ウォーターマーク文字

保存

図 4-2-5

パラメータ	説明	ストリーム	初期値
解像度	撮影した画像の解像度を設定します。 設定値：2592x1944, 2952x1520, 2560x1440, 2304x1296, 1920x1080, 1280x720	第1	1920x1080
		第2	704x480
		第3	704x480
フレーム レート	フレームレートを設定します。 設定値：1~30	第1	30
		第2	30
		第3	30
ビットレート タイプ	CBR：映像送信時のビットレートを固定します。 VBR：映像送信時のビットレートを可変します。 設定値：CBR, VBR	第1	CBR
		第2	CBR
		第3	CBR
ビットレート (Kbps)	映像のビットレートを設定します。実際のネットワーク状況 に応じて設定してください。 設定値：128, 256, 512, 768, 1024, 1536, 2048, 3072, 4096	第1	2048
		第2	1024
		第3	512

パラメータ	説明	ストリーム	初期値
ビデオ品質	ビットレートタイプで「VBR」を選択しているときに画質を設定可能です。 設定値：最低,より低い,中,より高い,最高	第1	より低い
		第2	より高い
		第3	より低い
Iフレーム 間隔	Iフレームの間隔を設定します。デフォルト値を使用することが推奨されます。 設定値：30～1800	第1	60
		第2	60
		第3	60
ビデオ圧縮	映像の圧縮規格を設定します。 設定値：H264,H265,H264+,H265+ 注意：H264+, H265+は使用しないでください。	第1	H264
		第2	H264
		第3	H264
プロファイル	プロファイルレベルを設定します。推奨はHighProfileです。 設定値：HighProfile, MainProfile, BaseLine	第1	HighProfile
		第2	HighProfile
		第3	HighProfile
写真の ストリーム	実際の状況に応じて設定してください。 設定値：第1ストリーム,第2ストリーム,第3ストリーム	第1ストリーム	
ビデオ エンコード スライス分割	パフォーマンスの低い PC を使用していても、より自然な映像になるよう設定します。	OFF	
ウォーター マーク	改ざん防止用のウォーターマークを設定します。 H.264 と H.265 のみ対応です。	OFF	
ウォーター マーク文字	ウォーターマークの文字を入力します。	-	

4.2.2.2 音声

「音声」の「有効」チェックボックスにチェックを入れると、音声の有効になり、下図の設定画面になります。なお、初期状態ではチェックが入っています。BL タイプにはマイクは内蔵されていません。

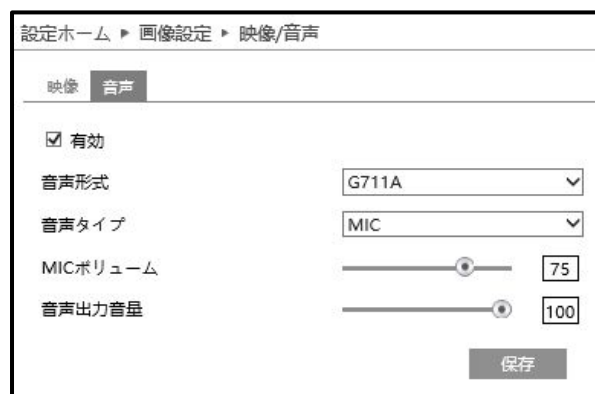


図 4-2-6

パラメータ	説明	初期値
音声形式	設定値：G711A,G711U	BX/VR：G711A
音声タイプ	内蔵マイク・ライン入力の使用を設定します。 BX/VRタイプ設定値：MIC,LIN BLタイプ設定値：LIN	BX/VR：MIC BL：LIN
MIC ボリューム	マイクのボリュームを設定します。 設定値：0～100	75
音声出力音量	スピーカーのボリュームを設定します。 設定値：0～100	100

4.2.3 OSD

「設定」→「画像設定」→「OSD」を選択すると下図が表示されます。
 日付形式、デバイス名、追加 OSD の使用したい OSD のチェックボックスを有効にし、文字を入力して OSD の位置をマウスで変更します。「保存」ボタンをクリックして設定を保存します。



図 4-2- 7

パラメータ	説明	初期値
日付形式	年・月・日の表示方法を設定します。 設定値：YYYY-MM-DD,MM-DD-YYYY,DD-MM-YYYY	YYYY-MM-DD
日付表示を画面表示する	チェックボックスをONにし日付と時刻を表示します。 設定値：ON,OFF	OFF
デバイス名	任意のデバイス名を入力します。	Type
デバイス名を画面表示する	設定値：ON,OFF	OFF
追加 OSD1	チェックボックスをONにし、プルダウンメニューから「追加OSD1」を選択することで設定できます。 初期設定ではこちらが選択された状態になっています。	ON/OFF：OFF 一行追加：OFF
追加 OSD1 写真 オーバーレイ	チェックボックスをONにし、プルダウンメニューから「写真オーバーレイ」を選択します。「保存先変更」ボタンで画像を選択し、「アップロード」ボタンで画像をカメラへアップロードします。画像のピクセルサイズは200x200以内で、超えた場合はアップロード出来ません。	-
追加 OSD2 追加 OSD3 追加 OSD4	チェックボックスをONにし任意の文字を入力します。1行追加のチェックボックスをONにすると1行追加されます。 設定値：ON,OFF（最大15文字）	ON/OFF：OFF 一行追加：OFF

4.2.4 プライバシーマスク

設定」→「画像設定」→「プライバシーマスク」を選択すると下図が表示されます。
映像中の任意の箇所に、黒いプライバシーマスクを最大4箇所に設定することができます。



図 4-2-8

プライバシーマスクの設定方法は下記のとおりです。

- ①「有効」のチェックボックスにチェックを入れ、プライバシーマスクを有効にします。
- ②「エリアを描く」ボタンをクリックし、マウスをドラッグしてプライバシーマスクを描画します。
- ③「保存」ボタンをクリックして設定を保存します。
- ④プライバシーマスク領域を削除するには「クリア」ボタンクリック後に保存ボタンをクリックします。設定した全てのプライバシーマスクを削除します。

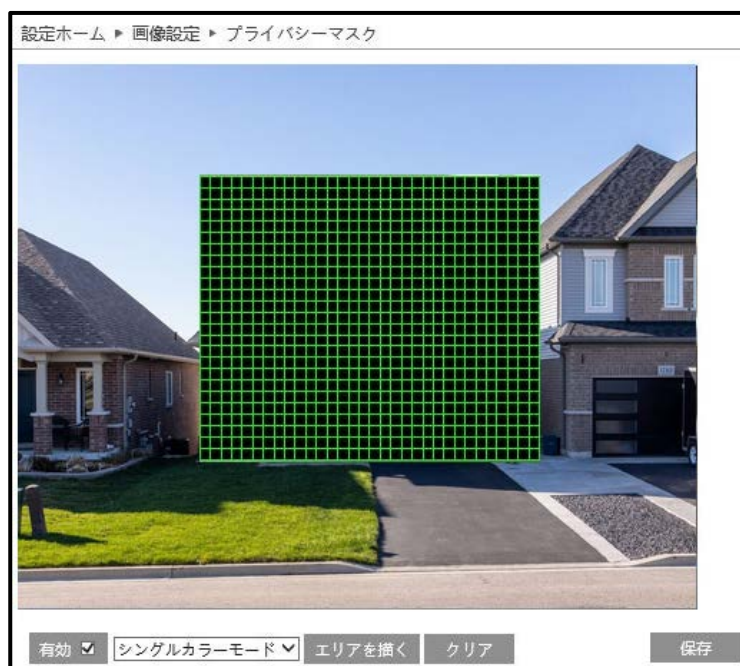


図 4-2-9

4.2.5 ROI

映像中の任意の箇所に、ROI(Region of Interest)を設定することができます。

ROIとは重要なエリアのフレームレートおよび画質を高くし、重要でない箇所はフレームレートおよび画質を落とし、効率の良い録画を行うための機能です。

映像中の任意の箇所に、ROI領域を最大8箇所に設定することができます。

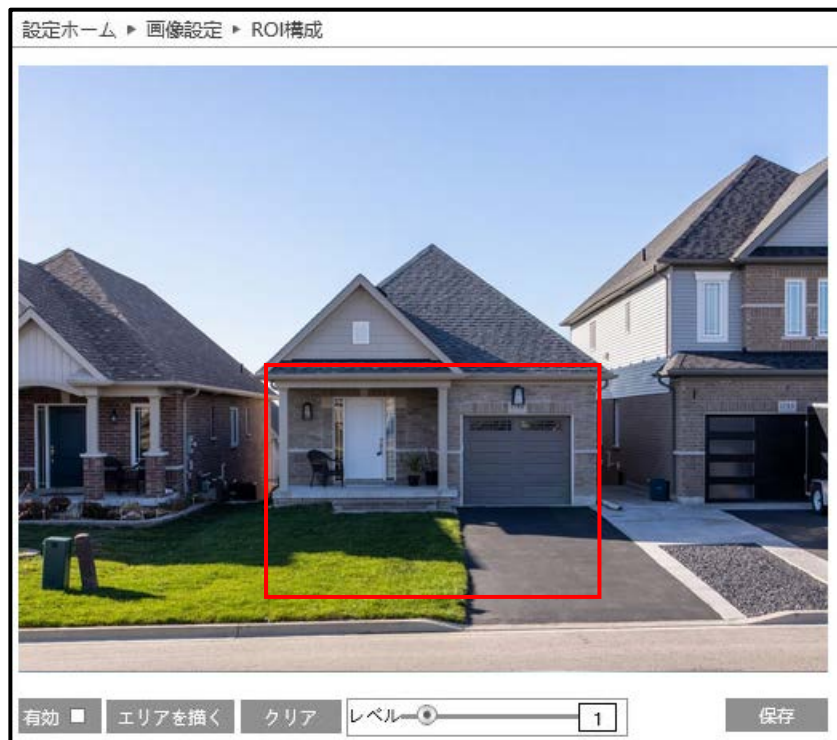


図 4-2- 10

ROI領域の設定方法は下記のとおりです。

- ①「有効」のチェックボックスにチェックを入れ、ROI領域を有効にします。
- ②「エリアを描く」ボタンをクリックし、マウスをドラッグしてROI領域を描画します。
- ③レベルを0～10で設定します。初期値は1になっています。
レベルが大きくなるほど、エリア内の領域の画質が向上します。
- ④「保存」ボタンをクリックして設定を保存します。
- ⑤「描画を終了」ボタンをクリックすると、ROI領域を描画できなくなります。
- ⑥ROI領域をクリアするには「クリア」ボタンをクリックします。

4.2.6 レンズの調整

ズームとフォーカスを合わせます。

本機能は、BL タイプと VR タイプのみで BX タイプは非対応です。



図 4-2- 11

パラメータ	説明	初期値
Day/Night モード切替時の フォーカス調整	Day/Nightモードを切り替えた際にフォーカス調整を行うか選択します。	ON
One Push フォーカス	自動でフォーカスの調整を行います。	-
リセット	設定した内容をリセットし、ズームやフォーカスを初期位置に戻します。	-
ズームアウト ズームイン	ズームの操作を行います。 長押しすることで、手動でズームアウト/ズームイン動作を行うことができます。	-
フォーカス近 フォーカス遠	フォーカスの操作を行います。 長押しすることで、手動でフォーカス近/フォーカス遠動作を行うことができます。	-

4.3 PTZ コントロール

※本機能はサポート対象外です。

PTZ コントロールに関する設定を行います。本機能は BX タイプのみ対応しています。

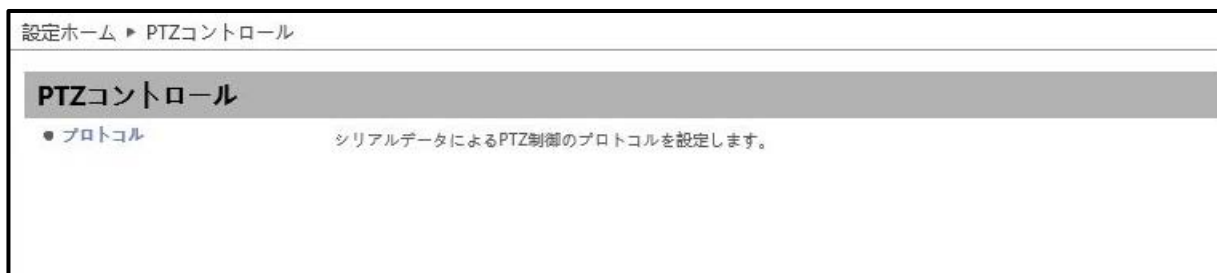


図 4-3- 1

4.3.1 プロトコル

※本機能はサポート対象外です。

「設定」 → 「PTZ コントロール」 → 「プロトコル」 を選択すると下図が表示されます。

PTZ に従って、プロトコル、アドレス、ボーレートを設定します。

図 4-3- 2

パラメータ	説明	初期値
プロトコル	※本機能はサポート対象外です 設定値 : PELCOP,PELCOD	PELCOD
アドレス	※本機能はサポート対象外です 任意のアドレスを設定してください。	1
ボーレート	※本機能はサポート対象外です 設定値 : 110,300,600,1200,2400,4800,9600,19200,38400,57600,115200	2400

4.4 アラーム設定

アラーム設定では、各挙動におけるアラームの設定ができます。



図 4-4-1

4.4.1 モーション検出

「設定」→「アラーム設定」→「モーション検出」を選択すると下図が表示されます。

4.4.1.1 アラーム設定

「有効」のチェックボックスにチェックを入れます。



BX タイプ

BL タイプ, VR タイプ

図 4-4-2

パラメータ	説明	初期値
アラーム 保持時間	アラーム状態を保持する時間を設定します。 設定値：3秒, 5秒, 10秒, 20秒, 30秒, 60秒, 2分	20秒
アラーム 接点出力	アラーム起動時に接点出力を行うかを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0、アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : アラーム接点出力	OFF
写真を SDカードに 保存	※本機能はサポート対象外です アラーム起動時の映像をキャプチャして、SDカードに保存するかを設定します。	OFF

パラメータ	説明	初期値
SD カード 録画	※本機能はサポート対象外です アラーム起動時の映像を録画して、SDカードに保存するかを設定します。	OFF
E メールを 送信	※本機能はサポート対象外です アラーム起動時に、任意のアドレスにEメールを送信する設定をします。チェックボックスをONにすると、図 4-4-2の項目が表示され、送信メールの詳細設定ができます。	OFF
FTP ファイル 転送	※本機能はサポート対象外です アラーム起動時に、任意のサーバにFTPファイルを転送する設定をします。チェックボックスをONにすると、図 4-4-3の項目が表示され、転送先のサーバアドレスを設定できます。	OFF

図 4-4-4

図 4-4-4

4.4.1.2 エリアと感度

動きを検出した際に、アラームが動作するエリアを設定します。

初期値は全てのエリアが選択されています。

- ①エリアの設定をする前に「感度」のスライダーで、動き検出の感度を設定します。
(設定値 1~8、初期値 4)。
- ②「追加」を選択後、「エリアを描く」ボタンをクリックします。画面内をドラッグして動き検出エリアを描画します。
- ③「削除」を選択してドラッグすると、動き検出エリアが削除されます。
「全領域を選択」で画面全体が動き検出エリアになります。
「すべてクリア」で画面すべての動き検出エリアを消去します。
「反転領域反転」をクリックすると、選択領域が反転し現在選択されている領域以外が選択されます。

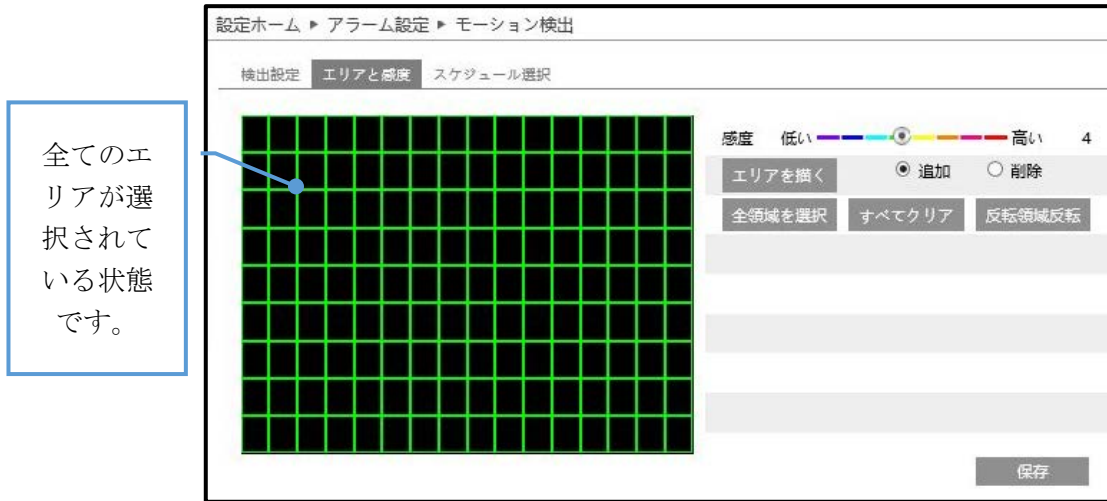


図 4-4-5

4.4.1.3 スケジュール選択

モーション検出を行うスケジュールを設定します。

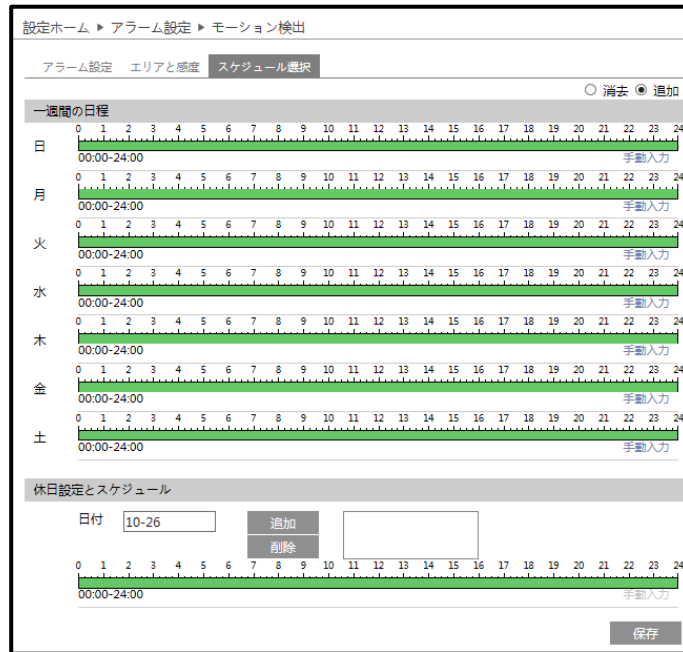


図 4-4-6

パラメータ	説明	初期値
一週間の日程	曜日ごとに録画時間を設定することができます。 帯が緑の時間帯を自動で録画します。 帯の緑を追加するときは、上部の「追加」ラジオボタンを、削除するときは「消去」のラジオボタンを選択して、帯をドラッグすることで時間を設定します。 また、手動入力をクリックすることで、手動で時間を入力して設定することもできます。	-
休日設定とスケジュール	日付を設定して、休日を設定することが出来ます。 日付と時間帯は一週間の日程と同じ方法です。 日付と時間帯を設定したら「追加」ボタンをクリックすると、右のボックスに日付が追加されます。当該の日付をクリックして「削除」ボタンをクリックすると、設定を削除します。	-

4.4.2 異常

「設定」→「アラーム設定」→「異常」を選択すると下図が表示されます。

SD カードフル、SD カードエラー、IP アドレスの競合、LAN ケーブル接続不良のエラーについて設定します。

4.4.2.1 SD カードフル

※本機能はサポート対象外です。

SD カードの残容量が無くなった際に、アラームを起動させます。

図 4-4-7

パラメータ	説明	初期値
アラーム 保持時間	アラームが持続する時間を設定します。 設定値：3秒, 5秒, 10秒, 20秒, 30秒, 60秒, 2分	20秒
アラーム 接点出力	アラーム起動時に接点出力を行うかを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0、アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : アラーム接点出力	OFF
Eメールを 送信	アラーム起動時に、任意のアドレスにEメールを送信する設定をします。チェックボックスをONにすると送信メールの詳細設定ができます。	OFF
FTP ファイル 転送	アラーム起動時に、任意のサーバにFTPファイルを転送する設定をします。チェックボックスをONにすると転送先のサーバアドレスを設定できます。	OFF

4.4.2.2 SD カードエラー

※本機能はサポート対象外です。

SD カードの書き込み中にエラーが発生した際に、アラームを起動させます。
詳しい操作は、4.4.2.1 SD カードフル を参照してください。

設定ホーム ▶ アラーム設定 ▶ 異常

SDカードフル SDカードエラー IPアドレスの競合 LANケーブル接続不良

有効

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力0 アラーム接点出力1

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-4-8

4.4.2.3 IP アドレス競合

同じ IP アドレスが見つかった際に、アラームを起動させます。

「有効」のチェックボックスにチェックを入れます。

設定ホーム ▶ アラーム設定 ▶ 異常

SDカードフル SDカードエラー IPアドレスの競合 LANケーブル接続不良

有効

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力0 アラーム接点出力1

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-4-9

パラメータ	説明	初期値
アラーム 保持時間	アラーム起動状態を保持する時間を設定します。 設定値：3秒、5秒、10秒、20秒、30秒、60秒、2分	20秒
アラーム 接点出力	アラーム起動時に接点出力を行うかを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0、アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : アラーム接点出力	OFF

4.4.2.4 LAN ケーブル接続不良

LAN ケーブルの接続不良がある際に、アラームを起動させます。
詳しい操作は、4.4.2.3 IP アドレス競合 を参照してください。

The screenshot shows the 'LANケーブル接続不良' (LAN Cable Connection Failure) settings page. At the top, there are tabs for 'SDカードフル', 'SDカードエラー', 'IPアドレスの競合', and 'LANケーブル接続不良'. Below the tabs, there is a checkbox for '有効' (Enabled). The 'アラーム持続期間' (Alarm Duration) is set to '20秒' (20 seconds). Under '連携するアラーム出力' (Linked Alarm Output), there are checkboxes for 'アラーム接点出力0' and 'アラーム接点出力1'. A '保存' (Save) button is at the bottom.

図 4-4- 10

4.4.3 アラーム入力

「設定」→「アラーム設定」→「アラーム入力」を選択すると下図が表示されます。
アラーム入力のアラーム検出、スケジュールについて設定します。

4.4.3.1 アラーム設定

BX タイプには、アラーム入力が 2 系統あります。
「有効」のチェックボックスにチェックを入れます。

The screenshot shows the 'アラーム入力' (Alarm Input) settings page for BX type. It has tabs for '検出設定' (Detection Settings) and 'スケジュール選択' (Schedule Selection). The 'センサーID' (Sensor ID) is 'アラーム入力1' and '設定を適用する' (Apply Settings) is 'アラーム入力2'. There is a checkbox for '有効' (Enabled). The '接点形式' (Contact Type) is 'N.O.', 'アラーム持続期間' (Alarm Duration) is '20秒', and 'センサー名' (Sensor Name) is empty. Under '連携するアラーム出力' (Linked Alarm Output), there are checkboxes for 'アラーム接点出力0' and 'アラーム接点出力1'. At the bottom, there are checkboxes for '写真をSDカードに保存', 'SDカード録画', 'メールを送信', and 'FTPファイル転送'. A '保存' (Save) button is at the bottom.

BX タイプ

The screenshot shows the 'アラーム入力' (Alarm Input) settings page for BL type and VR type. It has tabs for '検出設定' (Detection Settings) and 'スケジュール選択' (Schedule Selection). There is a checkbox for '有効' (Enabled). The '接点形式' (Contact Type) is 'N.O.', 'アラーム持続期間' (Alarm Duration) is '20秒', and 'センサー名' (Sensor Name) is empty. Under '連携するアラーム出力' (Linked Alarm Output), there is a checkbox for 'アラーム接点出力'. At the bottom, there are checkboxes for '写真をSDカードに保存', 'SDカード録画', 'メールを送信', and 'FTPファイル転送'. A '保存' (Save) button is at the bottom.

BL タイプ, VR タイプ

図 4-4- 11

パラメータ	説明	初期値
センサーID	各アラーム入力に対して個別に設定出来ます。設定したいセンサーIDを選択してください。 BXタイプ : アラーム入力1,アラーム入力2 BLVRタイプ : 設定なし	BXタイプ アラーム 入力1
接点形式	センサーのタイプを設定します。実際の状況に合わせて設定してください。 設定値 : N.O (NormalOpen) , N.C. (NormalClose)	N.O.
アラーム 保持時間	アラーム起動状態を保持する時間を設定します。 設定値 : 3秒,5秒,10秒,20秒,30秒,60秒,2分	20秒
センサー名	任意のセンサー名を設定できます。必要に応じてテキスト入力してください。	-
アラーム 接点出力	アラーム起動時に接点出力を行うかを設定します。 BXタイプ 設定値 : アラーム接点出力0,アラーム接点出入1 BLVRタイプ 設定値 : アラーム接点出力	OFF
写真を SDカードに 保存	※本機能はサポート対象外です。 アラーム起動時の映像をキャプチャして、SDカードに保存するかを設定します。	OFF
SDカード 録画	※本機能はサポート対象外です。 アラーム起動時の映像を録画して、SDカードに保存するかを設定します。	OFF
Eメールを 送信	※本機能はサポート対象外です。 アラーム起動時に、設定したメールアドレスにEメールを送信する設定をします。チェックボックスをONにすると、図 4-4-12の項目が表示され、送信メールの詳細設定ができます。	OFF
FTP ファイル 転送	※本機能はサポート対象外です。 アラーム起動時に、任意のサーバにFTPファイルを転送する設定をします。チェックボックスをONにすると、図 4-4-12の項目が表示され、転送先のサーバアドレスを設定できます。	OFF

Eメールを送信

FTPファイル転送

図 4-4-12

4.4.3.2 スケジュール選択

エラー発生時にアラームを起動させるスケジュールの設定をします。

図 4-4- 13

パラメータ	説明	初期値
センサーID	BXタイプはアラーム入力1とアラーム入力2に対して各々設定可能です。BL/VRタイプは設定出来ません。 BXタイプ 設定値 : アラーム入力1,アラーム入力2 BL/VR タイプ 設定値 : アラーム入力固定	BXタイプ アラーム 入力 1
一週間の日程	曜日ごとに録画時間を設定することができます。 帯が緑の時間帯を自動で録画します。 帯の緑を追加するときは、上部の「追加」ラジオボタンを、削除するときは「消去」のラジオボタンを選択して、帯をドラッグすることで時間を設定します。 また、手動入力をクリックすることで、手動で時間を入力して設定することもできます。	-
休日設定とスケジュール	日付を設定して、特別なスケジュールを設定します。 日付と時間帯を設定したら「追加」ボタンをクリックすると、右のボックスに日付が追加されます。当該の日付をクリックして「削除」ボタンをクリックすると、設定を削除します。	-

4.4.4 アラーム接点出力

「設定」→「アラーム設定」→「アラーム接点出力」を選択すると下図が表示されます。
アラーム接点出力のアラーム出力モード、アラーム持続時間、接点形式について設定します。

4.4.4.1 アラーム接点出力

BXタイプには、アラーム接点出力が2系統あります。

BXタイプ

BLタイプ, VRタイプ

図 4-4- 14

パラメータ	説明	初期値
アラーム出力ID	アラーム出力のIDを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : 設定なし	BXタイプのみ アラーム 接点出力0
アラーム出力モード	アラーム出力の種類を設定出来ます。 設定値 : アラーム連動、手動操作、昼/夜との切り替えとの連動、 設定された時間で実行	アラーム連動
アラーム出力名	任意のアラーム出力名を設定できます。必要に応じてテキスト入力してください。	alarmOut1
アラーム保持時間	アラーム起動状態を保持する時間を設定します。 設定値 : 1秒, 2秒, 3秒, 5秒, 10秒, 20秒, 30秒, 35秒, 40秒, 45秒, 50秒, 55秒, 60秒, 2分, 常時	5秒
接点形式	センサーのタイプを設定します。状況に合わせて設定してください。 設定値 : N.O.(NormalOpen), N.C.(NormalClose)	N.O.

4.4.4.2 アラーム出力モード 手動操作

手動操作「ON」でアラームを起動させ、手動操作「OFF」でアラームを停止します。

設定ホーム ▶ アラーム設定 ▶ アラーム接点出力

アラーム出力ID

アラーム出力モード

接点形式

手動操作

図 4-4- 15

パラメータ	説明	初期値
アラーム出力 ID	アラーム出力のIDを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : 設定なし 設定値 : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1	アラーム接点出力0
接点形式	センサーのタイプを設定します。 状況に合わせて設定してください。 設定値 : N.O.(NormalOpen), N.C.(NormalClose)	N.O.
手動操作	アラームを手動で起動します。 起動させる場合は「ON」ボタン 停止する場合は「OFF」をクリックします。 設定値 : ON,OFF	-

4.4.4.3 アラーム出力モード 昼/夜切り替え動作との連動

D/N の切替動作でアラーム動作させることができます。

図 4-4- 16

パラメータ	説明	初期値
アラーム出力 ID	アラーム出力のIDを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : 設定なし 設定値 : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1	アラーム接点出力0
接点形式	センサーのタイプを設定します。 状況に合わせて設定してください。 設定値 : N.O.(NormalOpen), N.C.(NormalClose)	N.O.
昼	昼間（カラー）の時に接点出力する場合は「ON」、接点出力しない場合は「OFF」を設定します。 設定値 : ON, OFF	OFF
夜	夜間（白黒）の時に接点出力する場合「ON」、接点出力しない場合は「OFF」を選択します。 設定値 : ON, OFF	OFF

4.4.4.4 アラーム出力モード 設定された時間で実行
 決まった時間にアラームが起動するよう設定をします。

図 4-4- 17

パラメータ	説明	初期値
アラーム出力 ID	アラーム出力のIDを設定します。 BXタイプ : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1 BL/VRタイプ : 設定なし 設定値 : アラーム接点出力0, アラーム接点出力1	アラーム接点出力0
接点形式	センサーのタイプを設定します。 状況に合わせて設定してください。 設定値 : N.O.(NormalOpen), N.C.(NormalClose)	N.O.
時間範囲	ラジオボタン「追加」をクリックして時間範囲をドラッグすると、アラームが起動する時間帯を設定することができます。「消去」をクリックして時間範囲をドラッグすると、設定された時間帯を消去します。	追加

4.4.5 アラームサーバ

※本機能はサポート対象外です。

図 4-4- 18

4.5 イベント設定

※本機能はサポート対象外です。

物体検知、妨害検知、ラインクロス、エリア侵入検出、人数カウントなど、多くのイベントを検知したのスマートアラーム機能を設定します。

スマートアラーム機能を使用する場合は、下記の点を注意する必要があります。

- カメラの検出精度に影響しないよう、カメラは安定した場所に設置してください
- 反射のある場所(光沢のある床、鏡、ガラス、湖面など)の監視は避けてください
- 検出対象の物体と背景が同化するような色合いの監視は避けてください
- 本機能を有効にした後に場所を変更するなど、監視画像に大きな変化が起きないようにしてください
- 昼夜を問わず、監視画像が鮮明であることを確認してください。過度な露出や、暗くなりすぎないようにしてください

設定ホーム ▶ イベント設定	
イベント設定	
● 物体検知	物体の置き去り、持ち去り、移動を検知します。
● 妨害検知	カメラ妨害を検知します（向きを変える、ピンボケ、レンズに物をかざすなど）
● ラインクロス	指定したラインを指定方向に超えたことを検知します
● 領域に入る	指定されたエリアに進入する人と車両のフロー情報を計算します。
● 領域を出る	指定されたエリアを出る人と車両のフロー情報を計算します。
● ターゲットカウント	ターゲットカウントは、ラインを横切る人と車両の数を数えます。
● 地域統計	指定エリアの人や車両の流れ情報を計算します。
● エリア侵入検知	指定した領域に外部から侵入したことを検知します。
● 集密度	指定した領域での群衆の密度を検知します。
● 顔検出	映像の中の顔を検出して追跡します。
● ヒートマップ	特定地域の人や車両の分布情報を計算します。

図 4-5- 1

4.5.1 物体検知

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム > イベント設定 > 物体検知

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

置き去り物検出有効

持ち去り物検出

遅延時間 10 秒

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 2

4.5.2 妨害検知

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム > イベント設定 > 妨害検知

検出設定 感度

急激なシーン変化検出

不鮮明画像 (ピンボケ) 検出

映像妨害検出

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 3

4.5.3 ラインクロス

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム > イベント設定 > ラインクロス

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

元の画像をSDカードに保存

ターゲット画像をSDカードに保存

検出対象

ターゲット 感度

人間 50

車両 50

オートバイ/自転車 50

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 4

4.5.4 領域に入る

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム ▶ イベント設定 ▶ 領域に入る

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

元の画像をSDカードに保存

ターゲット画像をSDカードに保存

検出対象

ターゲット	感度
<input checked="" type="checkbox"/> 人間	50
<input checked="" type="checkbox"/> 車両	50
<input checked="" type="checkbox"/> オートバイ/自転車	50

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 5

4.5.5 領域を出る

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム ▶ イベント設定 ▶ 領域を出る

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

元の画像をSDカードに保存

ターゲット画像をSDカードに保存

検出対象

ターゲット	感度
<input checked="" type="checkbox"/> 人間	50
<input checked="" type="checkbox"/> 車両	50
<input checked="" type="checkbox"/> オートバイ/自転車	50

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 6

4.5.6 ターゲットカウント

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'ターゲットカウント' (Target Count) configuration page. At the top, there are tabs for '検出設定' (Detection Settings), 'エリア' (Area), and 'スケジュール選択' (Schedule Selection). Below the tabs, there are several sections:

- 有効** (Enabled): A checkbox that is currently unchecked.
- 元の画像をSDカードに保存** (Save original image to SD card): A checkbox that is unchecked.
- ターゲット画像をSDカードに保存** (Save target image to SD card): A checkbox that is unchecked.
- 検出対象** (Detection Target): A table with columns for 'ターゲット' (Target), '感度' (Sensitivity), and '滞在しきい値' (Stay threshold).

ターゲット	感度	滞在しきい値
<input checked="" type="checkbox"/> 人間	50	0
<input checked="" type="checkbox"/> 車両	50	0
<input checked="" type="checkbox"/> オートバイ/自転車	50	0
- カウントリセット** (Reset Count): A section with a dropdown menu set to 'オフ' (Off) and a 'リセット' (Reset) button.
- アラーム持続期間** (Alarm Duration): A dropdown menu set to '20秒' (20 seconds).
- 連携するアラーム出力** (Linked Alarm Output): A section with checkboxes for 'アラーム接点出力 0' and 'アラーム接点出力 1', both of which are unchecked.
- 写真をSDカードに保存** (Save photos to SD card): A checkbox that is unchecked.
- SDカード録画** (SD card recording): A checkbox that is unchecked.
- メールを送信** (Send email): A checkbox that is unchecked.
- FTPファイル転送** (FTP file transfer): A checkbox that is unchecked.

At the bottom of the page, there is a '保存' (Save) button.

図 4-5- 7

4.5.7 地域統計

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the '地域統計' (Regional Statistics) configuration page. At the top, there are tabs for '検出設定' (Detection Settings), 'エリア' (Area), and 'スケジュール選択' (Schedule Selection). Below the tabs, there are several sections:

- 有効** (Enabled): A checkbox that is currently unchecked.
- 元の画像をSDカードに保存** (Save original image to SD card): A checkbox that is unchecked.
- ターゲット画像をSDカードに保存** (Save target image to SD card): A checkbox that is unchecked.
- 検出対象** (Detection Target): A table with columns for 'ターゲット' (Target), '感度' (Sensitivity), and '滞在しきい値' (Stay threshold).

ターゲット	感度	滞在しきい値
<input checked="" type="checkbox"/> 人間	50	100
<input checked="" type="checkbox"/> 車両	50	100
<input checked="" type="checkbox"/> オートバイ/自転車	50	100
- カウントリセット** (Reset Count): A section with a dropdown menu set to 'オフ' (Off) and a 'リセット' (Reset) button.
- アラーム持続期間** (Alarm Duration): A dropdown menu set to '20秒' (20 seconds).
- 連携するアラーム出力** (Linked Alarm Output): A section with checkboxes for 'アラーム接点出力 0' and 'アラーム接点出力 1', both of which are unchecked.
- 写真をSDカードに保存** (Save photos to SD card): A checkbox that is unchecked.
- SDカード録画** (SD card recording): A checkbox that is unchecked.
- メールを送信** (Send email): A checkbox that is unchecked.
- FTPファイル転送** (FTP file transfer): A checkbox that is unchecked.

At the bottom of the page, there is a '保存' (Save) button.

図 4-5- 8

4.5.8 エリア侵入検知

※本機能はサポート対象外です

設定ホーム > イベント設定 > エリア侵入検知

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

元の画像をSDカードに保存

ターゲット画像をSDカードに保存

検出対象

ターゲット	感度
<input checked="" type="checkbox"/> 人間	50
<input checked="" type="checkbox"/> 車両	50
<input checked="" type="checkbox"/> オートバイ/自転車	50

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 9

4.5.9 集密度

※本機能はサポート対象外です

設定ホーム > イベント設定 > 集密度

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

リフレッシュ周期 1秒

密度アラームの閾値 50%

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 10

4.5.10 顔検出

※本機能はサポート対象外です

設定ホーム ▶ イベント設定 ▶ 顔検出

検出設定 エリア 高度な設定 スケジュール選択

状態 ワーキング

有効

ソース情報をSDカードに保存

顔情報をSDカードに保存

アラームトリガー状態 全てのアラーム

アラーム持続期間 20秒

連携するアラーム出力

アラーム接点出力 0 アラーム接点出力 1

写真をSDカードに保存

SDカード録画

メールを送信

FTPファイル転送

保存

図 4-5- 11

4.5.11 ヒートマップ

※本機能はサポート対象外です

設定ホーム ▶ イベント設定 ▶ ヒートマップ

検出設定 エリア スケジュール選択

有効

検出対象

ターゲット	感度
<input checked="" type="checkbox"/> 人間	50
<input checked="" type="checkbox"/> 車両	50
<input checked="" type="checkbox"/> オートバイ/自転車	50

保存

図 4-5- 12

4.6 ネットワーク設定

ネットワーク設定では、サーバやポートなど、ネットワーク全般の設定を行います。

設定ホーム ▶ ネットワーク設定	
ネットワーク設定	
● TCP/IP	ネットワークを設定します。(IPアドレス、DNSサーバ、PPPoEなど)
● ポート	HTTP、HTTPS、データ、RTSPなどのポート設定
● サーバー	認証サーバを設定します。
▼ ONVIF	統合プロトコルユーザーは、RTSPおよびOnvifプロトコルのログイン管理に適用されます。 Onvifプロトコルの追加、変更、削除、およびクエリは、統合プロトコルのユーザーを操作しています。
● DDNS	DDNSサーバを設定します。
● SNMP	ネットワーク機器を監視してネットワーク障害の原因を把握します。
● 802.1X	デバイスの認証モードを手動で選択できるようにします。
● RTSP	リモートビデオストリーミングを使用する場合はRTSPを設定します。
● RTMP	リモートビデオストリーミングのRTMP設定と構成。
● UPnP	ネットワークに接続する機器同士の接続を簡単にします。
● Email	メール設定を行います。
● FTP	FTPサーバを設定します。
● HTTP POST	デバイスからの通知やアラームなどを受信するために使用できるHTTPPOSTサーバをセットアップします。
● HTTPS	httpsはSSLを利用したhttp通信です。SSLは通信を暗号化し、安全に情報を取り扱うことができます。
● QoS	ネットワーク機器に QoSを実装することで、特定の通信を優先して伝送させたり、帯域幅を確保することができます。

図 4-6- 1

4.6.1 TCP/IP

「設定」 → 「ネットワーク」 → 「TCP/IP」を選択すると下図が表示されます。

4.6.1.1 IPv4

IPv4 の設定をします。初期設定では「自動的に IP アドレスを取得する」が選択されています。

設定ホーム ▶ ネットワーク設定 ▶ TCP/IP	
IPv4	IPv6 PPPoE設定 IP変更通知設定
<input checked="" type="radio"/> 自動的にIPアドレスを取得する <input type="radio"/> 以下のIPアドレスを使う	
IPアドレス	192.168.1.100 テスト
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.1
MTU	1500
優先DNSサーバ	8.8.8.8
代替DNSサーバ	8.8.8.8
保存	

図 4-6- 2

パラメータ	初期値
IP アドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.1
優先 DNS サーバ	192.168.1.1
代替 DNS サーバ	8.8.8.8

- 固定の IP アドレスを使用する場合は「以下の IP アドレスを使う」を選択することで、各テキストボックスの入力が可能になります(図 4-6-3)。
- 任意の IP アドレスを使用する際「テスト」ボタンをクリックすると、その IP アドレスが使用可能かテストすることができます(図 4-6-4)。
- 設定を変更したあとは「保存」ボタンをクリックして、設定を保存してください。

設定ホーム ▶ ネットワーク設定 ▶ TCP/IP

IPv4 IPv6 PPPoE設定 IP変更通知設定

自動的にIPアドレスを取得する

以下のIPアドレスを使う

IPアドレス

サブネットマスク

ゲートウェイ

MTU

優先DNSサーバ

代替DNSサーバ

図 4-6- 3

成功! ×

IPアドレスが利用可能です!

エラー ×

テスト失敗

図 4-6- 4

4.6.1.2 IPv6

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'TCP/IP' configuration page with the 'IPv6' tab selected. The breadcrumb path is '設定ホーム > ネットワーク設定 > TCP/IP'. There are four tabs: 'IPv4', 'IPv6', 'PPPoE設定', and 'IP変更通知設定'. The 'IPv6' tab is active. The configuration options are: a radio button for '自動的にIPアドレスを取得する' (selected), a radio button for '以下のIPアドレスを使う' (disabled), and three input fields for 'IPアドレス', 'サブネット長' (set to 64), and 'ゲートウェイ'. A '保存' (Save) button is at the bottom right.

図 4-6-5

4.6.1.3 PPPoE 設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'TCP/IP' configuration page with the 'PPPoE設定' tab selected. The breadcrumb path is '設定ホーム > ネットワーク設定 > TCP/IP'. There are four tabs: 'IPv4', 'IPv6', 'PPPoE設定', and 'IP変更通知設定'. The 'PPPoE設定' tab is active. The configuration options are: a checkbox for '有効' (unchecked), and two input fields for 'ユーザー名' and 'パスワード'. A '保存' (Save) button is at the bottom right.

図 4-6-6

4.6.1.4 IP 変更通知設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'TCP/IP' configuration page with the 'IP変更通知設定' tab selected. The breadcrumb path is '設定ホーム > ネットワーク設定 > TCP/IP'. There are four tabs: 'IPv4', 'IPv6', 'PPPoE設定', and 'IP変更通知設定'. The 'IP変更通知設定' tab is active. The configuration options are: a checkbox for 'Eメールを送信' (unchecked) and a checkbox for 'FTPファイル転送' (unchecked). A '保存' (Save) button is at the bottom right.

図 4-6-7

4.6.2 高度な設定

「設定」 → 「ネットワーク設定」 → 「高度な設定」を選択すると下図が表示されます。

4.6.2.1 ポート

HTTP ポート、HTTPS ポート、データポート、RTSP ポートなど設定します。

設定ホーム ▶ ネットワーク設定 ▶ 高度な設定

ポート サーバー ONVIF DDNS SNMP 802.1X RTSP

HTTPポート 80

HTTPSポート 443

データポート 9008

RTSPポート 554

ロングポーリングポート 8080 有効

WebSocketポート 7681

保存

図 4-6- 8

パラメータ	説明	初期値
HTTP ポート	設定値：1～65535	80
HTTPS ポート	設定値：1～65535	443
データポート	設定値：1～65535	9008
RTST ポート	設定値：1～65535	554
ロングポーリングポート	設定値：1～65535	8080
WebSocket ポート	設定値：1～65535	7681

4.6.2.2 サーバ

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム ▶ ネットワーク設定 ▶ 高度な設定

ポート **サーバー** ONVIF DDNS SNMP 802.1X

有効

サーバポート 2009

サーバアドレス

デバイスID 1

保存

図 4-6- 9

4.6.2.3 DDNS

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the '高度な設定' (Advanced Settings) page for DDNS. The breadcrumb trail is '設定ホーム > ネットワーク設定 > 高度な設定'. The navigation tabs are 'ポート', 'サーバー', 'ONVIF', 'DDNS', 'SNMP', and '802.1X', with 'DDNS' selected. The configuration includes a checkbox for '有効' (Enabled), a dropdown for 'サーバタイプ' (Server Type) set to 'www.dyndns.com', and input fields for 'ユーザー名' (Username), 'パスワード' (Password), and 'ドメイン' (Domain). A '保存' (Save) button is at the bottom right.

図 4-6- 10

4.6.2.4 SNMP

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the '高度な設定' (Advanced Settings) page for SNMP. The breadcrumb trail is '設定ホーム > ネットワーク設定 > 高度な設定'. The navigation tabs are 'ポート', 'サーバー', 'ONVIF', 'DDNS', 'SNMP', '802.1X', and 'RTSP', with 'SNMP' selected. The page is divided into three sections: 'SNMP v1/v2', 'SNMP v3', and 'SNMPその他の設定'.
The 'SNMP v1/v2' section has checkboxes for 'SNMPv1を有効にする' and 'SNMPv2を有効にする', and input fields for '読み込み専用コミュニティ名' (public), '書き込み専用コミュニティ名' (private), 'トラップアドレス' (192.168.1.100), 'トラップポート' (162), and 'トラップグループ名' (public).
The 'SNMP v3' section has a checkbox for 'SNMPv3を有効にする', and two sets of fields for 'ユーザー名のリード' (public), 'セキュリティレベル' (auth, priv), '認証アルゴリズム' (MD5, SHA), '認証パスワード', '秘密鍵アルゴリズム' (DES, AES), and '秘密鍵パスワード'.
The 'SNMPその他の設定' section has an input field for 'SNMPポート' (161). A '保存' (Save) button is at the bottom right.

図 4-6- 11

4.6.2.5 802.1X

※本機能はサポート対象外です。

設定ホーム ▶ ネットワーク設定 ▶ 高度な設定

ポート サーバー ONVIF DDNS SNMP **802.1X** RTSP

有効

プロトコルタイプ EAP_MD5 ▾

EAPOLバージョン 1 ▾

ユーザー名

パスワード

パスワード確認

保存

図 4-6- 12

4.6.2.6 RTSP

RTSP の設定をします。

「有効」チェックボックスを ON にし、設定してください。

図 4-6- 13

パラメータ	説明	初期値
ポート	使用するポートを入力します。	554
アドレス	使用するアドレスが設定されています。	rtsp://IP or domain name:port/profile1 rtsp://IP or domain name:port/profile2 rtsp://IP or domain name:port/profile3
マルチキャストアドレス	第1ストリーム	239.0.0.0, 50554, OFF
	第2ストリーム	239.0.0.1, 51554, OFF
	第3ストリーム	239.0.0.2, 52554, OFF
	音声のアドレスとポートを設定します。	239.0.0.3, 53554, OFF
匿名ログインを許可	ユーザー名とパスワードを使用せずにログインできるようになります。	OFF

4.6.2.7 UpnP

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the '高度な設定' (Advanced Settings) page for UPnP. The breadcrumb trail is '設定ホーム > ネットワーク設定 > 高度な設定'. The 'UPnP' tab is selected. There is a checkbox for '有効' (Enabled) which is currently unchecked. Below it is a text input field for 'UPnP名' (UPnP Name). A '保存' (Save) button is located at the bottom right.

図 4-6- 14

4.6.2.8 Email

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the '高度な設定' (Advanced Settings) page for Email. The breadcrumb trail is '設定ホーム > ネットワーク設定 > 高度な設定'. The 'Email' tab is selected. The '送信者' (Sender) section includes fields for '送信者アドレス' (Sender Address), 'ユーザー名' (Username) with a '匿名ログイン' (Anonymous Login) checkbox, 'パスワード' (Password), and 'サーバアドレス' (Server Address). There is a '安全な接続' (Secure Connection) dropdown menu set to '不要' (Not Required). The 'SMTPポート' (SMTP Port) is set to '25' with a 'デフォルト' (Default) button. A '送信間隔(S)' (Sending Interval) field is set to '60' with a range of '(10-3600)'. There are 'クリア' (Clear) and 'テスト' (Test) buttons. The '受信者' (Receiver) section has a large empty text area and a '受信者アドレス' (Receiver Address) field with '追加' (Add) and '削除' (Delete) buttons. A '保存' (Save) button is at the bottom right.

図 4-6- 15

4.6.2.9 FTP

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the '高度な設定' (Advanced Settings) page for FTP. The breadcrumb trail is '設定ホーム > ネットワーク設定 > 高度な設定'. The 'FTP' tab is selected. The page displays a table with the following columns: 'サーバ名' (Server Name), 'サーバアドレス' (Server Address), 'ポート' (Port), 'ユーザー名' (Username), and 'パス' (Path). The table is currently empty. At the bottom, there are buttons for '追加' (Add), '変更' (Change), '削除' (Delete), 'テスト' (Test), and '保存' (Save).

図 4-6- 16

4.6.2.10 HTTPS

※本機能はサポート対象外です。



図 4-6- 17

4.6.2.11 QoS

※本機能はサポート対象外です。



図 4-6- 18

4.7 セキュリティ設定

セキュリティ設定では、ユーザーやそのアクセス制限、不正ログイン等の設定ができます。

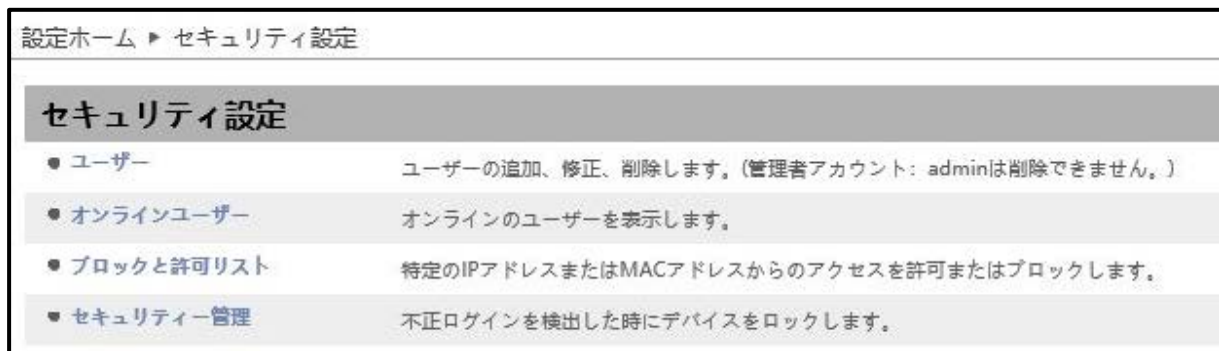


図 4-7- 1

4.7.1 ユーザー

登録されているユーザーの一覧が表示されます。

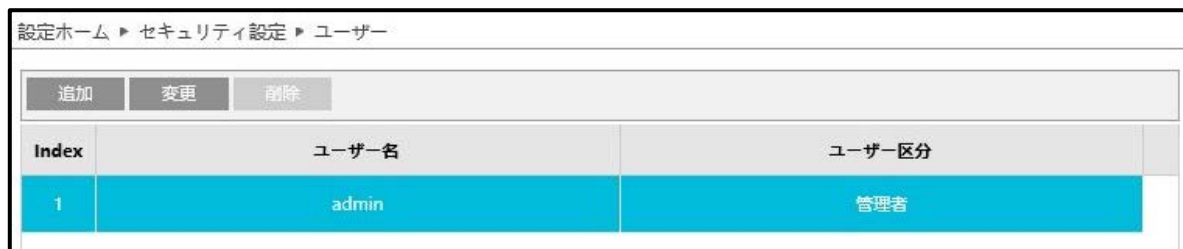


図 4-7- 2

4.7.1.1 ユーザー追加

「追加」ボタンをクリックすると、ユーザーの追加ダイアログが表示され、新規ユーザーを登録することができます。

図 4-7-3

パラメータ	説明	初期値
ユーザー名	任意のユーザー名をテキスト入力してください。	-
パスワード	任意のパスワードをテキスト入力してください。	-
レベル	設定したパスワードのセキュリティレベルを3段階で表示します。数字、英字(小文字)、英字(大文字)、記号を取り混ぜた設定にすることで、セキュリティレベルを上げることができます。	-
パスワード確認	確認のため、パスワードを再度入力してください。	-
ユーザー区分	ユーザーの権限に関する設定です。登録ユーザーのレベルを設定してください。 管理者：すべての権限があります。 上位ユーザー：ユーザー管理、バックアップ設定、システムをデフォルト設定に戻すソフトウェアのアップグレード以外の権限があります。 ノーマルユーザー：各設定の権限を持ちません。	-

4.7.1.2 ユーザー変更

登録情報を変更したいユーザーをリストから選んで「変更」ボタンをクリックすると、ユーザー情報を編集することができます。

ユーザーの編集

ユーザー名: admin

旧パスワード: []

新しいパスワード: []

レベル: []

パスワード確認: []

ユーザー区分: 管理者

パスワードは、数字、特殊文字、大文字または小文字で構成できます。

- 全領域を選択
- リモートストレージの設定
- リモート画像設定
- リモートPTZコントロール
- リモートアラームサーバーの設定
- リモートインテリジェントイベント設定
- リモートネットワークの詳細設定
- リモートセキュリティ管理

OK キャンセル

図 4-7- 4

4.7.1.3 ユーザー削除

登録情報を削除したいユーザーをリストから選んで「削除」ボタンをクリックすると、ユーザー情報を削除することができます。なお、admin ユーザー情報を削除することはできません。

情報

このユーザーを削除しますか?

OK キャンセル

図 4-7- 5

4.7.2 オンラインユーザー

現在、カメラにアクセスしてライブを視聴しているユーザーを表示します。

管理者権限を持つユーザーは、他のすべてのユーザーのアクセスを拒否(キックアウト)することができます。



Index	クライアントアドレス	ポート	ユーザー名	ユーザー区分	
1	192.168.1.55	18149	admin	管理者	キックアウト

図 4-7- 6

4.7.3 ブロックと許可リスト

アクセスを拒否するユーザーと、アクセスを許可するユーザーの IP アドレスを登録して管理することができます。「アドレスフィルタリングを有効にする」のチェックボックスを **ON** にして設定してください。

ユーザーのブロックまたは許可の登録方法は以下になります。

- 1)アクセスをブロックするユーザーを登録する場合は「次のアドレスをブロックします」を選択します。アクセスを許可するユーザーを登録する場合は「次のアドレスを許可します」を選択します。
- 2)登録するアドレスの種類を、IPv4、IPv6 から選択します。
- 3)登録するアドレスをテキストボックスに入力します。
- 4)「追加」ボタンをクリックすると、リストボックスにアドレスが追加されます。
- 5)すべてのユーザーが登録されたら「保存」ボタンをクリックして保存してください。

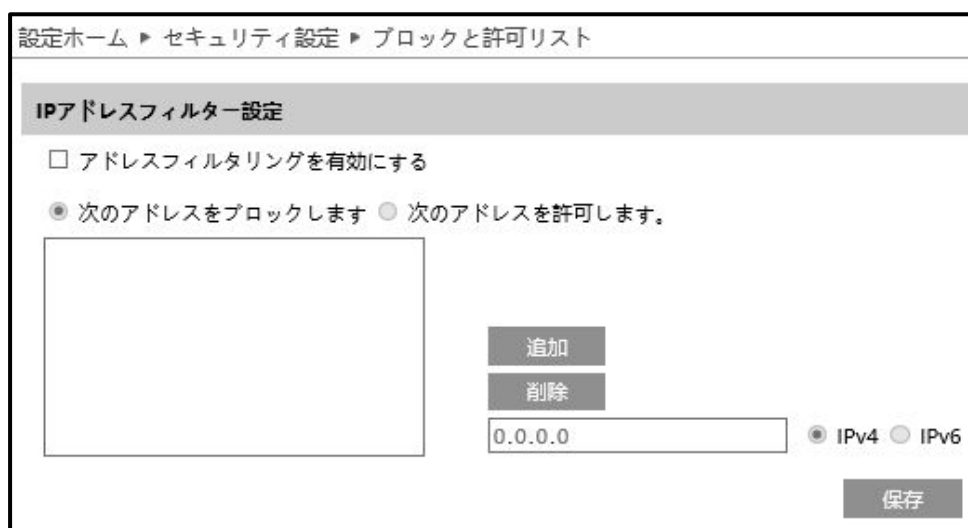


図 4-7- 7

4.7.4 セキュリティー管理

不正ログインに対する処置や、パスワードのセキュリティーを管理します。

4.7.4.1 セキュリティーサービス

セキュリティーに関する設定を行います。

図 4-7-8

パラメータ	説明	初期値
不正ログインによるロックを有効	不正ログインがあった際、すべての機能をロックします。	ON
メールを送信	※本機能はサポート対象外です。 不正ログインがあった場合にメールを送信します。	OFF
ログアウト時間	本機ログイン後に自動的にログアウトする時間を設定します。 設定値：30~3600秒	300 秒

4.7.4.2 パスワードセキュリティ

登録を許可するパスワードのセキュリティレベルや、その有効期限について設定します。

図 4-7-9

パラメータ	説明	初期値
パスワードレベル	設定可能なパスワードのセキュリティレベルを設定します。 設定値：強い, 中, 弱い	弱い
有効期限	登録されたパスワードの有効期限を設定します。有効期限切れのパスワードは再設定する必要があります。 設定値：30日, 60日, 180日, 365日, 永久	永久

4.7.4.3 認証する

HTTP の認証方法を設定します。



図 4-7- 10

パラメータ	説明	初期値
HTTP 認証	HTTPの認証方法を設定します。 設定値 : Basic, Token	Basic

4.8 メンテナンス

データのバックアップと復元、バージョンアップ、再起動などの設定ができます。



図 4-8- 1

4.8.1 バックアップと復元

設定情報をインポートまたはエクスポートすることや、工場出荷設定に戻すことができます。

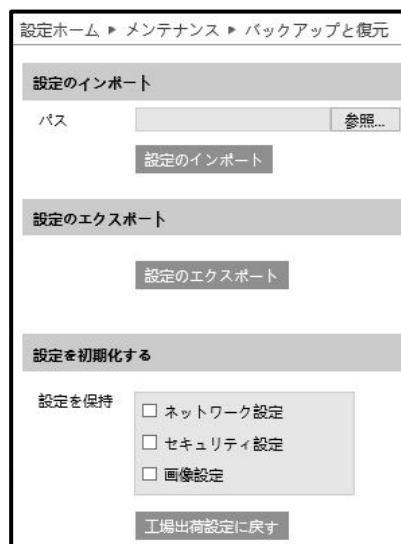


図 4-8- 2

4.8.1.1 設定のインポート

設定のインポート（読み込み）をする方法は以下の通りです。

- 1) 「参照…」 ボタンをクリックして、インポートするデータの保存場所を選択します。
- 2) 「設定のインポート」 ボタンをクリックします。
- 3) パスワードの入力を求められるので、**管理者権限**のログインパスワードを入力します。



図 4-8-3

- 4) 確認がポップアップされますので **OK** をクリックすると設定が読み込みされます。

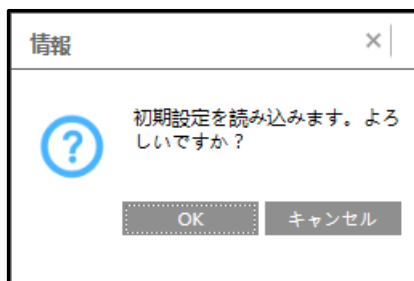


図 4-8-4

- 5) 再起動するので、画面の指示にしたがって設定ファイルを保存してください。

4.8.1.2 設定のエクスポート

設定のエクスポート（書き出し）をする方法は以下の通りです。

- 1) 「設定のエクスポート」 ボタンをクリックします。
- 2) 図 4-8-4 のようなダイアログが表示されるので「保存(S)」をクリックして、任意のフォルダに設定ファイルを保存してください。

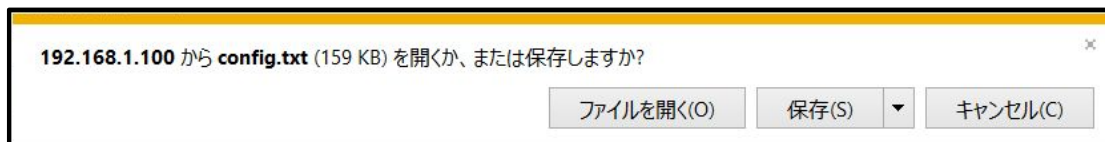


図 4-8-5

4.8.1.3 設定の初期化

設定を工場出荷状態に戻す方法は以下の通りです。

- 1) 設定を初期化しない項目のチェックボックスを **ON** にします。
- 2) チェックボックスの項目に間違いがないことを確認して「工場出荷設定に戻す」ボタンをクリックします。
- 3) 図 4-8-3 のダイアログが表示されパスワードの入力を求められるので、**管理者権限**のログインパスワードを入力します。確認して「OK」をクリックして完了します。
- 4) 再起動するので、画面の指示にしたがって再度ログインしてください。

4.8.2 再起動

手動で、または設定した時間に自動で再起動をします。
各操作手順は下記のとおりです。

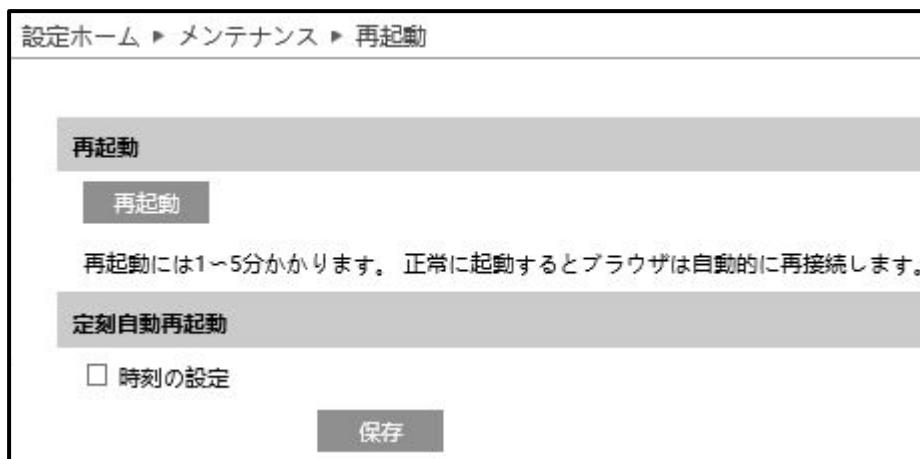


図 4-8- 6

4.8.2.1 再起動

手動で再起動させます。

- 1) 「再起動」ボタンをクリックします。
- 2) 図 4-8-3 のダイアログが表示されるので「OK」をクリックすると再起動を開始します。

4.8.2.2 定刻自動再起動

設定した時刻で再起動させます。

- 1) 「時刻の設定」チェックボックスを ON にします。
- 2) 各パラメータを任意の値に設定し「保存」ボタンをクリックして保存します。



図 4-8- 7

パラメータ	説明	初期値
週	設定値：月曜日,火曜日,水曜日,木曜日,金曜日,土曜日,日曜日,毎日	毎日
時間	設定値：Time(00:00~23:59)	15:07

4.8.3 アップグレード

バージョンアップファイルにてシステムのアップデートをすることができます。

- 1) 「保存先変更」ボタンをクリックします。
- 2) バージョンアップファイルを選択してください。
- 3) パス欄に、バージョンアップファイルのパスが表示されます。
- 4) 確認して「アップグレード」ボタンをクリックしてください。アップグレードファイルを適用します。

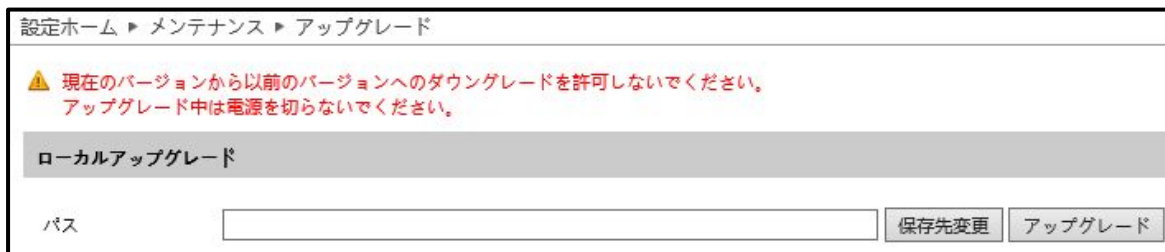


図 4-8- 8

4.8.4 操作ログ

当システムで行われた操作のログ一覧を表示、またはエクスポートを行います。操作手順は下記のとおりです。

4.8.4.1 操作ログ検索

- 1) 区分を設定します。第一区分で大分類を指定し、第二区分でその詳細な条件を選択します。
- 2) 開始時間と終了時間を設定します。カレンダーマークをクリックすると、図 4-8-10 のように、カレンダーが表示されます。日付と時間を指定してください。
- 3) ログの検索条件が選択できたら「検索」ボタンをクリックすると検索を開始します。



図 4-8- 9



図 4-8- 10

4.8.4.2 操作ログのエクスポート

操作ログのエクスポート（書き出し）をする方法は以下の通りです。

- 1) エクスポートボタンをクリックします。
- 2) 図 4-8-11 のようなダイアログが表示されるので「保存(S)」をクリックして、任意のフォルダに操作ログファイルを保存してください。

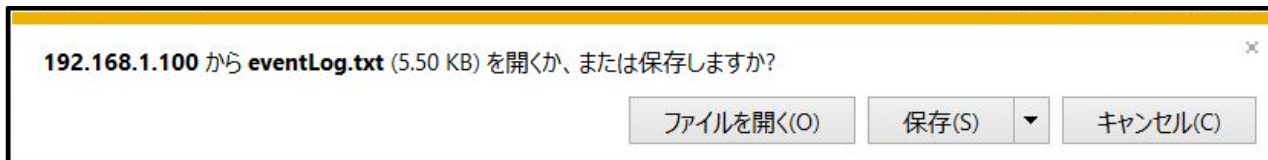


図 4-8- 11

4.8.4.3 操作ログ

保存されている操作ログを検索出来ます。

パラメータ		説明	初期値
第一区分	第二区分	第一区分が大区分、第二区分が小区分にあたります。第一区分から選択することを推奨します。なお、第二区分の設定後に第一区分を変更すると、第二区分は「すべてのログ」に変更されます。	すべてのログ
すべてのログ	アラーム	すべてのログ	アラームに関するログを抽出します。
		アラームイン	
		アラームアウト	
		モーションスタート	
		モーションストップ	
		Trip wire alarm	
		Perimeter alarm	
		Osc alarm	
		Avd Alarm	
	例外	すべてのログ	例外でのエラーに関するログを抽出します。
		アクセスが拒否されました	
		切断された	
		リンク切断	
		IP アドレスの競合	
		SD full	
		SD error	
	操作	すべてのログ	各システム操作に関するログを抽出します。
		システム設定変更	
		ビデオ設定変更	
		PTZ 設定の変更	
		モーション設定変更	

パラメータ		説明	初期値
	センサー設定変更		
	ネット設定変更		
	ユーザー設定変更		
	セキュアな設定変更		
	デフォルト設定を 復元する		
	インポート設定		
	リブート		
	ログイン		
	ログアウト		
	アップグレード開始		
	アップグレードが 成功しました		
	アップグレードに 失敗しました		
	アップグレード停止		
	Server Upgrade start		
	情報		
システム起動			
DHCP が有効			
DHCP は正常に 有効化されました			
DHCP が無効			
PPPoE を有効にする			
PPPoE が正常に 有効化されました			
PPPoE を無効にする			
SD カードを挿入する			
SD カード取り出し			
SD カード ポップアップ			
User locked			
user unlock			
(null)			
開始時間	検索するログの開始時間を設定します。 カレンダーから入力してください。	-	
終了時間	検索するログの終了時間を設定します。 カレンダーから入力してください。	-	

5. 検索

システムメニューから「検索」をクリックすると、下図の検索画面が表示されます。

※本機能はサポート対象外です。

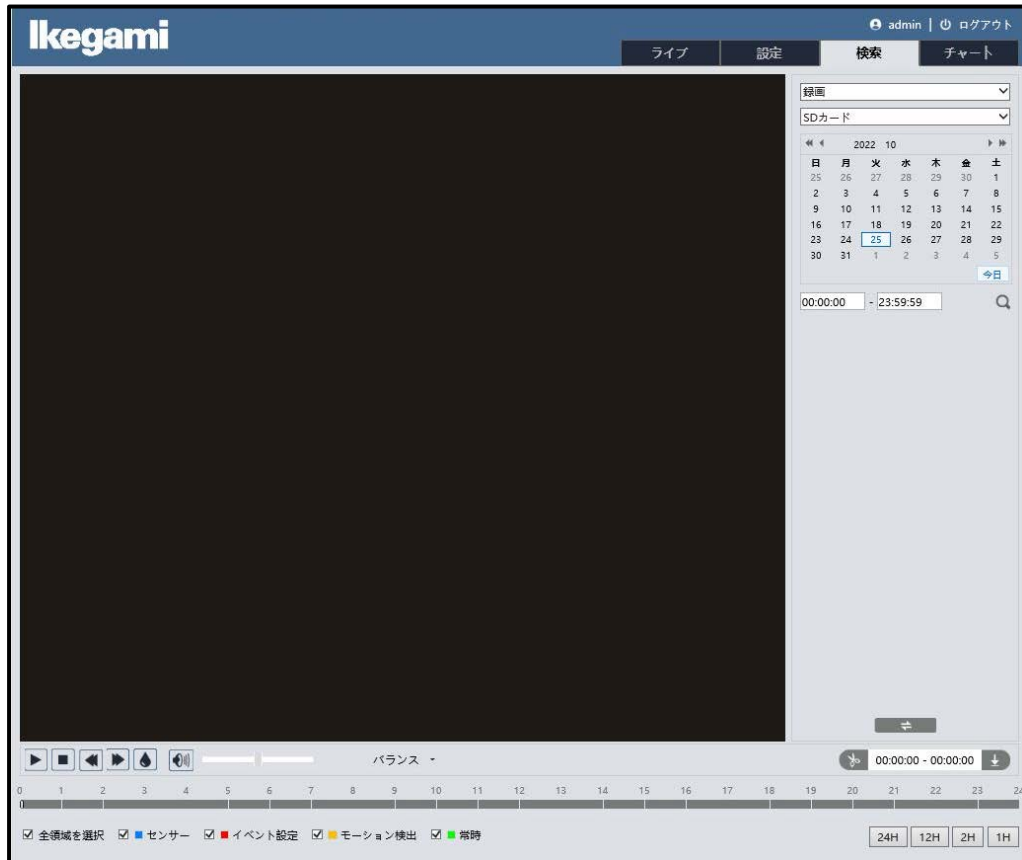


図 5-1

6. チャート

システムメニューから「チャート」をクリックすると、下図の検索画面が表示されます。

※本機能はサポート対象外です。



Index	カウント時間	人間	車両	オートバイ/自転車
1	2022-10-25 00:00:00 ~ 2022-10-25 00:5...	0	0	0
2	2022-10-25 01:00:00 ~ 2022-10-25 01:5...	0	0	0
3	2022-10-25 02:00:00 ~ 2022-10-25 02:5...	0	0	0
4	2022-10-25 03:00:00 ~ 2022-10-25 03:5...	0	0	0
5	2022-10-25 04:00:00 ~ 2022-10-25 04:5...	0	0	0
6	2022-10-25 05:00:00 ~ 2022-10-25 05:5...	0	0	0

図 6-1

7.ログアウト

ログアウトする方法は下記の通りです。

- 1) ログアウトボタンをクリックすると、下図のダイアログが表示されます。

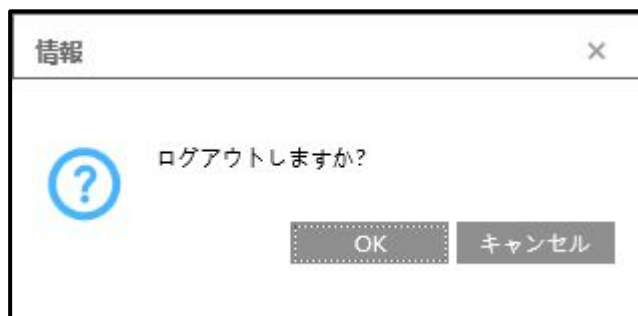


図 7-1

- 2) 「OK」をクリックすると、ログイン画面に戻ります。



図 7-2

Ikegami

池上通信機株式会社

本社

〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16

TEL (03)5700-1111(大代)

<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567	東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル	☎(03)5748-2281(代)
大阪支店	〒564-0052	吹田市広芝町 9-6 第1江坂池上ビル	☎(06)6389-2833(代)
名古屋支店	〒465-0051	名古屋市名東区社が丘 1-1506 加藤第2ビル	☎(052)705-6521(代)
札幌営業所	〒060-0031	札幌市中央区北1条東 2-5-2 札幌泉第2ビル 5F	☎(011)231-8218(代)
仙台営業所	〒983-0869	仙台市宮城野区鉄砲町西 1-14 富士フィルム仙台ビル	☎(022)292-2420(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 3-7-10 STビル 4F	☎(092)451-2521(代)